

令和6年度 第3回
さいたま市インターネット市民意識調査
【調査報告書】

令和6年12月

さいたま市市長公室秘書広報部広聴課

インターネット市民意識調査 【調査報告書】

目次

1	調査企画とサンプル構成	1
2	調査結果	3
	SC1. 居住地	4
	【図書館の利用について】	5
	Q1. 1か月で本・雑誌を読む頻度	5
	Q2. どんなジャンルの本を読むか（複数回答）	6
	Q3. 過去1年間のさいたま市立図書館の利用頻度	7
	Q4. さいたま市立図書館を利用しない理由（複数回答）	8
	Q5. どんな図書館なら利用してみたいか（複数回答）	9
	【有機農産物に対する消費者意識調査】	10
	Q6. 有機農産物を購入したいと思うか	10
	Q7. 有機農産物を購入したいと思う理由（複数回答）	11
	Q8. 有機農産物を購入したいと思わない理由（複数回答）	12
	Q9. 有機農産物の生産を推進した方がよいと思うか	14
	Q9. 有機農産物の生産を推進した方がよいと思うか（経年比較）	15
	【食品ロス削減について】	16
	Q10. 知っていた食品ロスの取組（複数回答）	16
	Q10. 知っていた食品ロスの取組（複数回答）（経年比較）	17
	Q11. ふだん食品ロス削減のために行っている工夫（複数回答）	18
	Q12. 食品ロス削減の工夫をするうえで妨げとなるもの（複数回答）	19
	【光化学スモッグについて】	20
	Q13. 光化学スモッグの認知度	20
	Q14. 光化学スモッグに関する情報発信の方法を知っているか	21
	Q15. 光化学スモッグに関する情報を知りたいか	22
	Q16. 光化学スモッグに関する情報の入手方法（複数回答）	23
	【自転車盗対策について】	24
	Q17. 自転車盗対策について	24
	Q18. 市内で起きた犯罪のうち、約3割が自転車の盗難ということを知っていたか	25
	Q19. 自転車盗難にあったことがあるか	26
	Q20. 盗難にあった自転車の種類（複数回答）	27
	Q21. 警察に届出を提出しなかった理由（複数回答）	28
3	調査票（アンケート画面）	29

1 調査企画とサンプル構成

1-1 調査目的

市が事業を推進するにあたり、迅速に市民意識を把握することができるよう、インターネットを活用した市民意識調査を実施する。

1-2 調査地域

さいたま市

1-3 調査対象者

対象者条件：さいたま市在住の18歳～69歳の男女

18～29歳、30代、40代、50代、60代の5年齢層において、各年齢層の男女各100サンプル、合計1,000サンプルを対象とする。

1-4 有効回答数

無作為配信により、合計1,000サンプルを回収した。

(人)

	18～29歳	30代	40代	50代	60代	合計
男性	100	100	100	100	100	500
女性	100	100	100	100	100	500
合計	200	200	200	200	200	1,000

(参考) なお、各区の有効回答数は下表の通りである。

(人)

さいたま市	男性						女性						合計
	18-29歳	30代	40代	50代	60代	計	18-29歳	30代	40代	50代	60代	計	
西区	13	4	10	4	2	33	11	13	7	3	5	39	72
北区	11	12	11	8	16	58	13	13	7	13	9	55	113
大宮区	6	10	10	10	14	50	15	6	9	9	14	53	103
見沼区	7	7	10	14	16	54	11	8	13	14	13	59	113
中央区	15	12	9	5	7	48	8	5	7	11	10	41	89
桜区	5	7	7	7	6	32	5	9	7	10	7	38	70
浦和区	7	14	9	11	19	60	14	10	20	11	9	64	124
南区	21	16	16	24	10	87	8	15	12	15	11	61	148
緑区	7	10	8	8	7	40	9	15	11	6	12	53	93
岩槻区	8	8	10	9	3	38	6	6	7	8	10	37	75
合計	100	100	100	100	100	500	100	100	100	100	100	500	1,000

1-5 調査方法

インターネット調査（調査会社の登録モニターによるWEB調査）

1-6 実施時期

令和6年11月1日（金）～11月15日（金）

1-7 調査実施機関

株式会社サーベイリサーチセンター

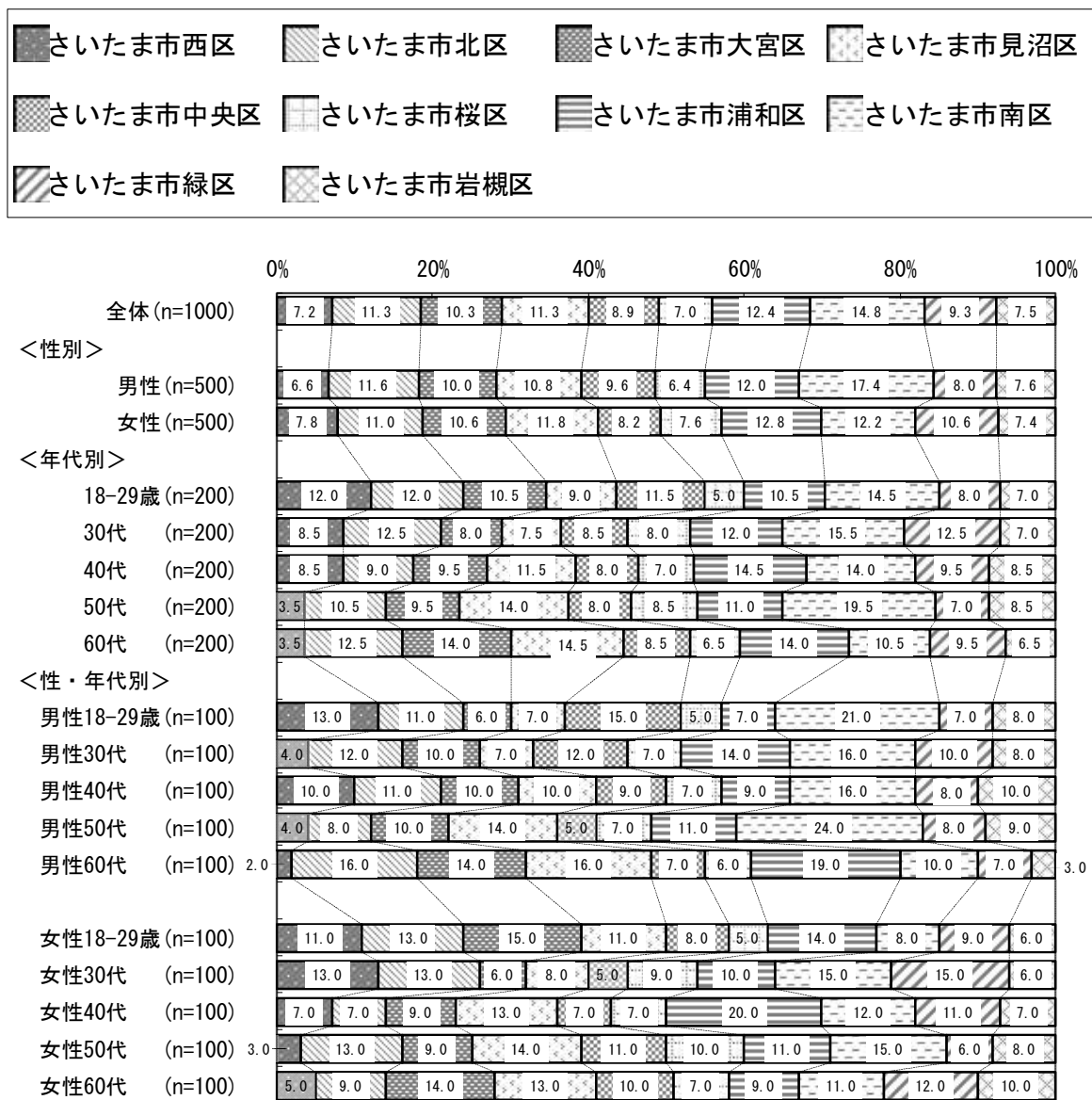
1-8 この報告書の見方

- (1) 図表中の「n」（number of case の略）は、各設問の回答者数を示し、比率算出の基数である。複数回答の設問では、すべての比率を合計すると100.0%を超える。
- (2) 図表中の調査結果の比率は、小数第2位を四捨五入して算出した。そのため、すべての比率を合計したときに100.0%にならないなど、各項目の比率と、その合計が一致しないことがある。
- (3) 図表中の選択肢の表記は、場合によっては語句を一部簡略化してある。
- (4) 【全体結果】及び【比較結果】における調査結果の比率は、図表中の調査結果の少数第1位を四捨五入して算出した。そのため、すべての比率を合計したときに100.0%にならないなど、各項目の比率と、その合計が一致しないことがある。

2 調査結果

SC1. 居住地

あなたのお住まいをお答えください。

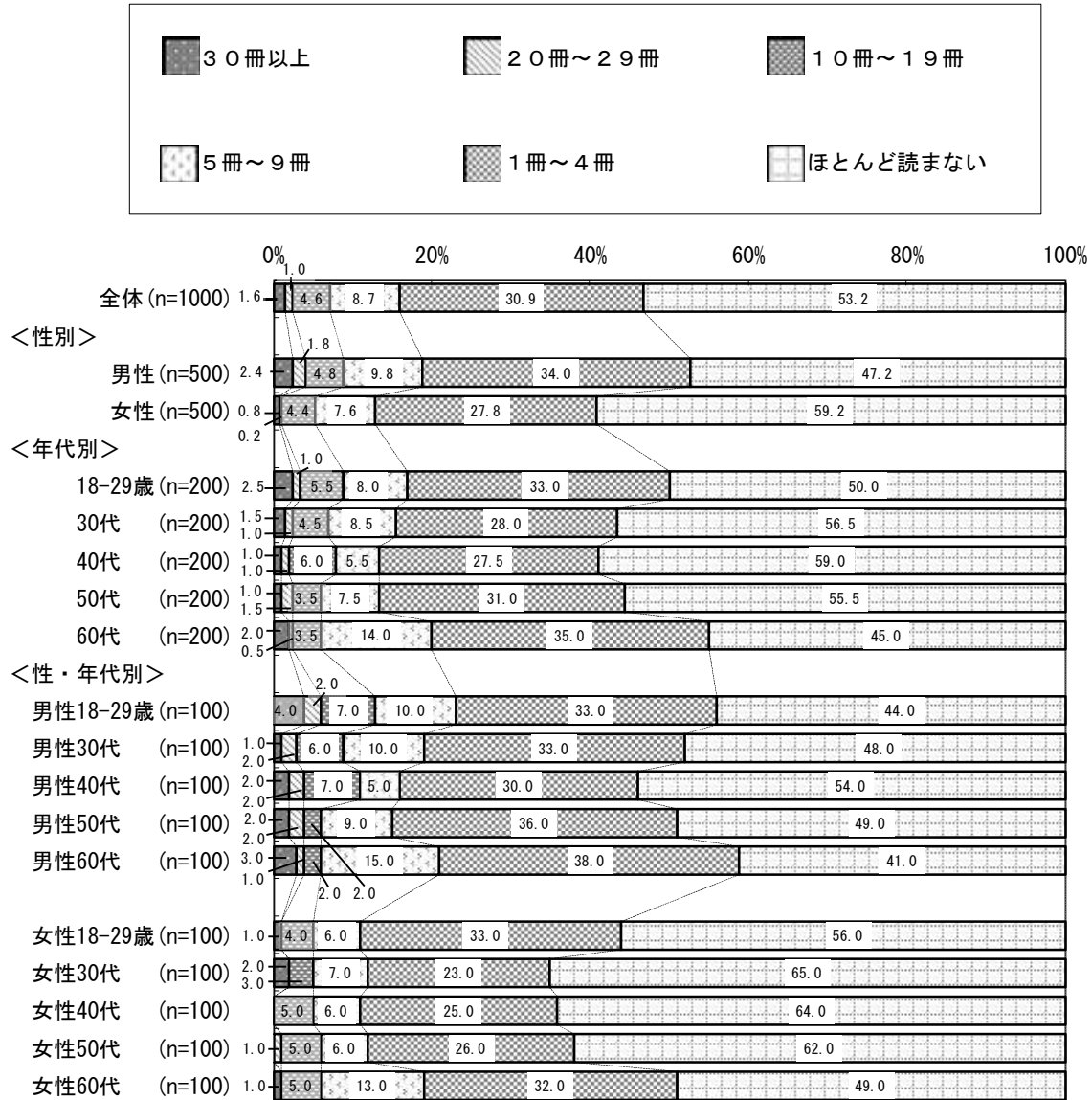


【図書館の利用について】

Q 1. 1か月で本・雑誌を読む頻度

あなたは、1か月でどのくらい本・雑誌を読みますか。

以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。



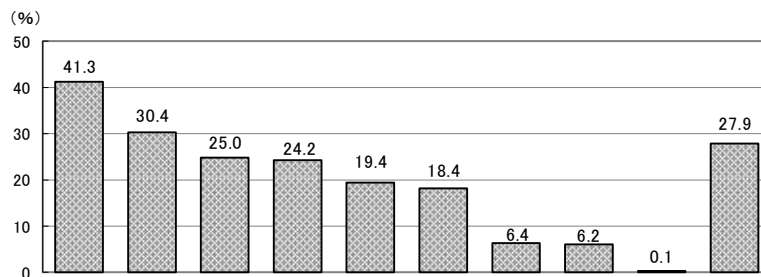
【全体結果】「ほとんど読まない」が53%で最も高く、「1冊～4冊」が31%、「5冊～9冊」が9%であった。

◎性別で見ると、「1冊～4冊」は、男性(34%)が女性(28%)よりも6ポイント高かった。

Q2. どんなジャンルの本を読むか（複数回答）

あなたは、どんなジャンルの本を読みますか。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



		小説・エッセイ	趣味・実用書	コミック	雑誌	教養・専門書	ビジネス書	学習参考書・資格取得参考書	絵本・児童書	その他	ほとんど読まない
全体(n=1000)		41.3	30.4	25.0	24.2	19.4	18.4	6.4	6.2	0.1	27.9
性別	男性(n=500)	37.4	33.4	26.2	21.2	22.4	27.6	7.4	2.4	0.0	25.8
	女性(n=500)	45.2	27.4	23.8	27.2	16.4	9.2	5.4	10.0	0.2	30.0
年代別	18-29歳(n=200)	41.0	25.5	31.0	17.5	21.5	16.0	12.0	8.5	0.0	28.0
	30代 (n=200)	35.0	30.0	33.5	23.0	19.0	19.5	8.5	11.0	0.0	28.0
	40代 (n=200)	37.0	26.0	30.5	23.0	20.0	23.0	6.0	5.5	0.0	30.0
	50代 (n=200)	41.5	37.5	20.0	25.0	16.0	15.0	4.0	2.5	0.5	30.0
	60代 (n=200)	52.0	33.0	10.0	32.5	20.5	18.5	1.5	3.5	0.0	23.5
性・年代別	男性18-29歳(n=100)	36.0	27.0	34.0	12.0	26.0	23.0	17.0	5.0	0.0	28.0
	男性30代 (n=100)	35.0	33.0	32.0	19.0	21.0	32.0	10.0	2.0	0.0	26.0
	男性40代 (n=100)	36.0	28.0	34.0	21.0	16.0	31.0	5.0	4.0	0.0	25.0
	男性50代 (n=100)	33.0	41.0	22.0	25.0	21.0	26.0	5.0	1.0	0.0	30.0
	男性60代 (n=100)	47.0	38.0	9.0	29.0	28.0	26.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	女性18-29歳(n=100)	46.0	24.0	28.0	23.0	17.0	9.0	7.0	12.0	0.0	28.0
	女性30代 (n=100)	35.0	27.0	35.0	27.0	17.0	7.0	7.0	20.0	0.0	30.0
	女性40代 (n=100)	38.0	24.0	27.0	25.0	24.0	15.0	7.0	7.0	0.0	35.0
	女性50代 (n=100)	50.0	34.0	18.0	25.0	11.0	4.0	3.0	4.0	1.0	30.0
	女性60代 (n=100)	57.0	28.0	11.0	36.0	13.0	11.0	3.0	7.0	0.0	27.0

【全体結果】「小説・エッセイ」が41%で最も高く、「趣味・実用書」(30%)、「コミック」(25%)、「雑誌」(24%)が続いた。

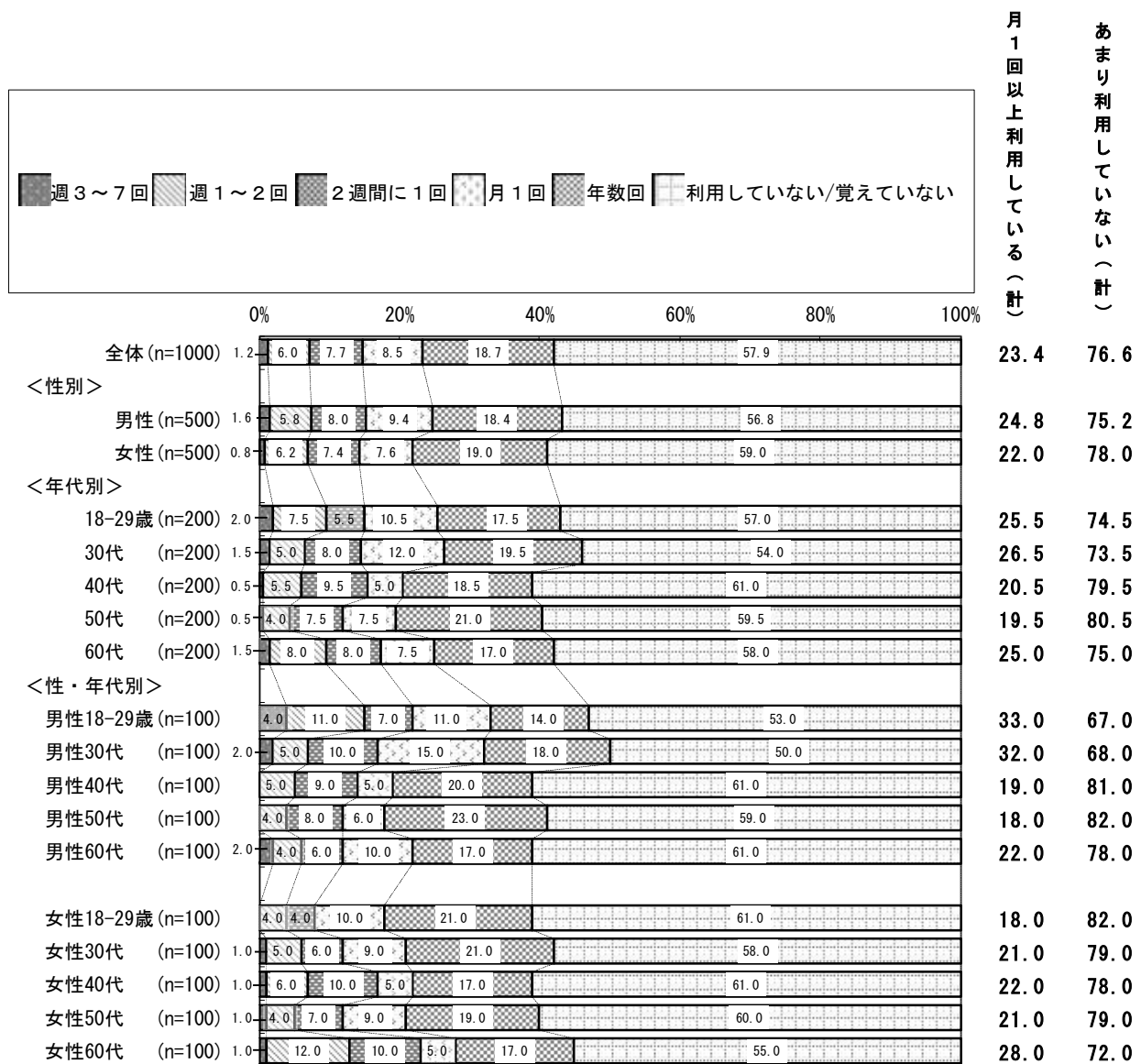
◎性別で見ると、「趣味・実用書」、「教養・専門書」、「ビジネス書」は、男性が女性よりも6ポイント以上高かった。一方、「小説・エッセイ」、「雑誌」、「絵本・児童書」は、女性が男性よりも6ポイント以上高かった。

◎年代別で見ると、「学習参考書・資格取得参考書」は、年代が下がるにつれ高くなり、18-29歳で12%となった。

◎性・年代別で見ると、「雑誌」は、男性では年代が上がるにつれ高くなり、60代で29%となった。

Q3. 過去1年間のさいたま市立図書館の利用頻度

あなたは、過去1年でどのくらいさいたま市立図書館を利用しましたか。
以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。



【全体結果】「週3～7回」(1%)と「週1～2回」(6%)と「2週間に1回」(8%)と「月1回」(9%)を合わせた『月1回以上利用している(計)』は、23%であった。
また、「年数回」(19%)と「利用していない/覚えていない」(58%)を合わせた『あまり利用していない(計)』は、77%であった。

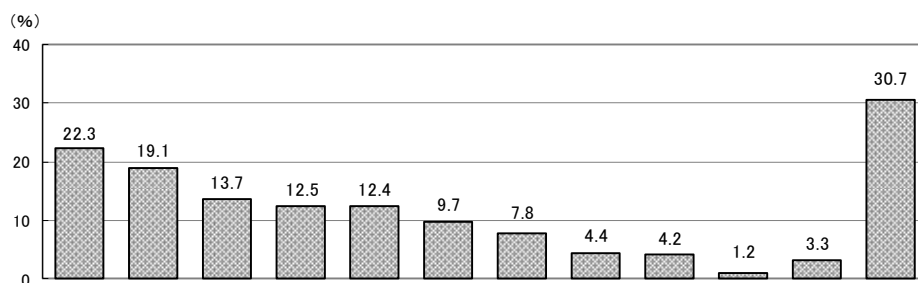
◎性・年代別で見ると、『月1回以上利用している(計)』は、女性では年代が上がるにつれ高くなる傾向があり、60代で28%となった。

(Q3で、「年数回」または「利用していない/覚えていない」を回答した人が対象)

Q4. さいたま市立図書館を利用しない理由 (複数回答)

あなたが、さいたま市立図書館をあまり利用していない理由は何ですか。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



		利用する時間がない	利用するきっかけがない	インターネットで読む／調べる	本・雑誌等を読まない	交通の便がよい／近隣に図書館がない	時間帯が合わない	本・雑誌等は購入して読む／調べる	利用の仕方がわからない	読みたい本・雑誌等がさいたま市立図書館にはない	さいたま市立図書館以外の図書館(市外、学校)を利用している	その他	特に理由はない／なんとなく
全体(n=766)		22.3	19.1	13.7	12.5	12.4	9.7	7.8	4.4	4.2	1.2	3.3	30.7
性別	男性(n=376)	22.6	20.5	14.6	12.5	10.9	11.4	8.2	4.3	5.6	1.9	1.6	30.9
	女性(n=390)	22.1	17.7	12.8	12.6	13.8	7.9	7.4	4.6	2.8	0.5	4.9	30.5
年代別	18-29歳(n=149)	28.2	24.8	8.7	9.4	13.4	10.1	6.0	8.1	2.7	2.0	2.0	28.9
	30代 (n=147)	22.4	19.7	12.9	12.2	13.6	7.5	8.8	6.1	3.4	0.7	4.1	34.7
	40代 (n=159)	23.9	21.4	13.8	15.7	10.7	11.3	6.3	1.9	5.0	1.9	2.5	31.4
	50代 (n=161)	19.9	14.9	13.0	13.0	10.6	12.4	5.0	2.5	4.3	0.6	3.7	31.1
	60代 (n=150)	17.3	14.7	20.0	12.0	14.0	6.7	13.3	4.0	5.3	0.7	4.0	27.3
性・年代別	男性18-29歳(n=67)	25.4	28.4	10.4	10.4	10.4	7.5	9.0	7.5	3.0	4.5	1.5	28.4
	男性30代 (n=68)	26.5	22.1	14.7	17.6	13.2	8.8	4.4	7.4	7.4	1.5	4.4	29.4
	男性40代 (n=81)	27.2	22.2	14.8	14.8	7.4	14.8	6.2	1.2	4.9	2.5	0.0	34.6
	男性50代 (n=82)	20.7	14.6	8.5	11.0	8.5	15.9	4.9	3.7	7.3	0.0	0.0	34.1
	男性60代 (n=78)	14.1	16.7	24.4	9.0	15.4	9.0	16.7	2.6	5.1	1.3	2.6	26.9
	女性18-29歳(n=82)	30.5	22.0	7.3	8.5	15.9	12.2	3.7	8.5	2.4	0.0	2.4	29.3
	女性30代 (n=79)	19.0	17.7	11.4	7.6	13.9	6.3	12.7	5.1	0.0	0.0	3.8	39.2
	女性40代 (n=78)	20.5	20.5	12.8	16.7	14.1	7.7	6.4	2.6	5.1	1.3	5.1	28.2
	女性50代 (n=79)	19.0	15.2	17.7	15.2	12.7	8.9	5.1	1.3	1.3	1.3	7.6	27.8
	女性60代 (n=72)	20.8	12.5	15.3	15.3	12.5	4.2	9.7	5.6	5.6	0.0	5.6	27.8

【全体結果】さいたま市立図書館の利用頻度について、「年数回」、「利用していない／覚えていない」と回答した人(766人)に、その理由を聞いたところ、「利用する時間がない」が22%で最も高く、「利用するきっかけがない」(19%)が続いた。

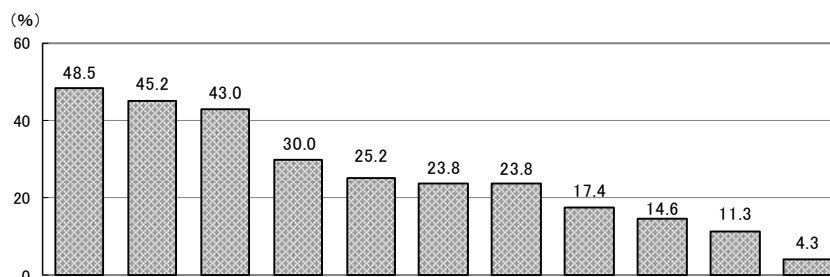
◎年代別で見ると、「利用するきっかけがない」は、年代が下がるにつれ高くなる傾向があり、18-29歳で25%となった。

◎性・年代別で見ると、「利用する時間がない」は、女性18-29歳(31%)のみ3割を超えた。

Q5. どんな図書館なら利用してみたいか（複数回答）

あなたは、どんな図書館なら利用してみたいと思いますか。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



		座席数が多くゆったりと過ごせる	本・雑誌等の資料が充実している	交通アクセスがよい/近隣に図書館がある	開館時間が長い	駐車場が充実している	飲食や会話ができるスペースがある	館内が静かで読書や調べものに集中できる	役所など施設が豊富に設置されている	予約資料の受取りが便利	デジタル技術の活用	調べものの資料が豊富で、職員による調査・相談支援がある	その他
全体(n=1000)		48.5	45.2	43.0	30.0	25.2	23.8	23.8	17.4	14.6	11.3	4.3	
性別	男性(n=500)	46.4	44.8	38.2	30.2	24.8	22.2	25.4	14.0	15.8	13.4	3.6	
	女性(n=500)	50.6	45.6	47.8	29.8	25.6	25.4	22.2	20.8	13.4	9.2	5.0	
年代別	18-29歳(n=200)	50.0	48.5	41.0	31.5	16.5	32.5	26.5	15.5	15.0	12.5	3.0	
	30代 (n=200)	47.5	47.5	44.5	29.0	21.5	29.5	21.0	15.0	21.0	10.0	2.5	
	40代 (n=200)	49.5	41.5	46.5	29.5	27.0	22.5	21.0	20.0	10.5	12.5	3.5	
	50代 (n=200)	49.5	42.5	44.0	31.5	30.0	15.5	23.5	18.0	11.0	8.0	6.0	
	60代 (n=200)	46.0	46.0	39.0	28.5	31.0	19.0	27.0	18.5	15.5	13.5	6.5	
	60代 (n=200)	46.0	46.0	39.0	28.5	31.0	19.0	27.0	18.5	15.5	13.5	6.5	
性・年代別	男性18-29歳(n=100)	53.0	49.0	40.0	33.0	20.0	32.0	30.0	12.0	14.0	18.0	4.0	
	男性30代 (n=100)	52.0	52.0	36.0	30.0	18.0	29.0	26.0	13.0	23.0	12.0	3.0	
	男性40代 (n=100)	43.0	41.0	40.0	27.0	25.0	17.0	18.0	17.0	8.0	15.0	2.0	
	男性50代 (n=100)	44.0	37.0	40.0	29.0	27.0	14.0	25.0	9.0	14.0	8.0	6.0	
	男性60代 (n=100)	40.0	45.0	35.0	32.0	34.0	19.0	28.0	19.0	20.0	14.0	3.0	
	女性18-29歳(n=100)	47.0	48.0	42.0	30.0	13.0	33.0	23.0	19.0	16.0	7.0	2.0	
	女性30代 (n=100)	43.0	43.0	53.0	28.0	25.0	30.0	16.0	17.0	19.0	8.0	2.0	
	女性40代 (n=100)	56.0	42.0	53.0	32.0	29.0	28.0	24.0	23.0	13.0	10.0	5.0	
	女性50代 (n=100)	55.0	48.0	48.0	34.0	33.0	17.0	22.0	27.0	8.0	8.0	6.0	
	女性60代 (n=100)	52.0	47.0	43.0	25.0	28.0	19.0	26.0	18.0	11.0	13.0	10.0	

【全体結果】「座席数が多くゆったりと過ごせる」が49%で最も高く、「本・雑誌等の資料が充実している」(45%)、「交通アクセスがよい/近隣に図書館がある」(43%)が続いた。

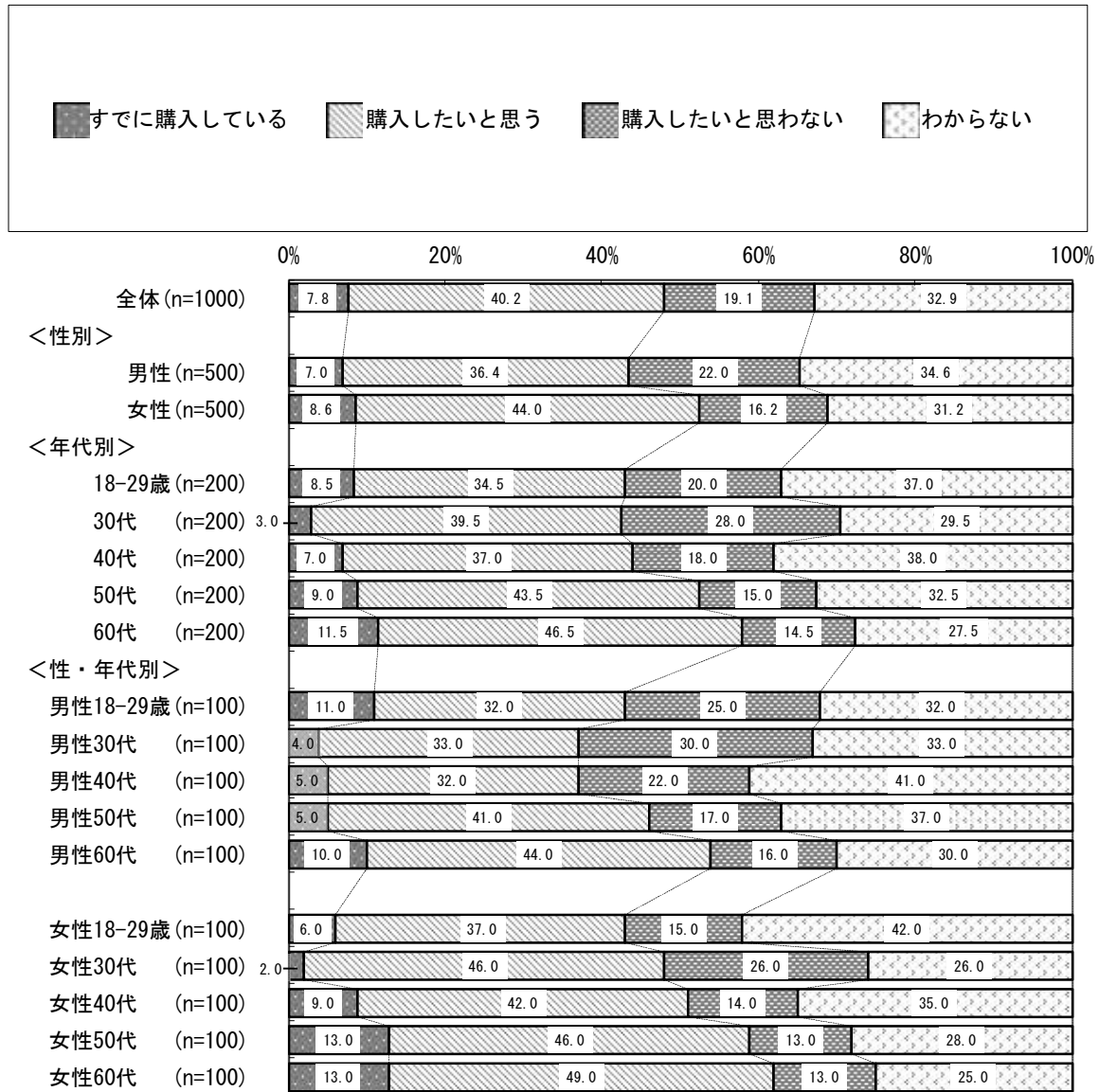
- ◎性別で見ると、「交通アクセスがよい/近隣に図書館がある」は、女性(48%)が男性(38%)よりも10ポイント高かった。
- ◎年代別で見ると、「駐車場が充実している」は、年代が上がるにつれ高くなり、60代で31%となった。
- ◎性・年代別で見ると、「座席数が多くゆったりと過ごせる」は、男性では年代が下がるにつれ高くなる傾向があり、18-29歳で53%となった。

【有機農産物に対する消費者意識調査】

Q6. 有機農産物を購入したいと思うか

あなたは、有機農産物を購入したいと思いますか。

以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。



【全体結果】「購入したいと思う」が40%で最も高く、「購入したいと思わない」が19%、「すでに購入している」が8%であった。

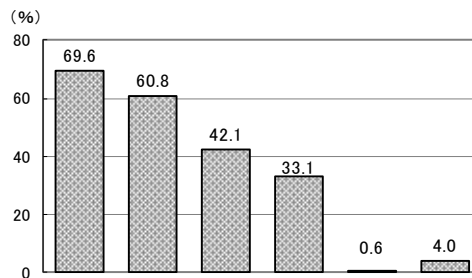
◎性別で見ると、「購入したいと思う」は、女性(44%)が男性(36%)よりも8ポイント高かった。
 ◎年代別で見ると、「購入したいと思う」は、年代が上がるにつれ高くなる傾向があり、60代で47%となった。

（Q6で、「すでに購入している」または「購入したいと思う」を回答した人が対象）

Q7. 有機農産物を購入したいと思う理由（複数回答）

あなたが、有機農産物を購入する理由は何ですか。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



		安全・安心だから	健康に良いから	環境にやさしいから	美味しいから	その他	特に理由はない／なんとなく
全体(n=480)		69.6	60.8	42.1	33.1	0.6	4.0
性別	男性(n=217)	63.1	59.0	47.0	29.0	0.9	4.1
	女性(n=263)	74.9	62.4	38.0	36.5	0.4	3.8
年代別	18-29歳(n=86)	59.3	64.0	46.5	36.0	0.0	4.7
	30代 (n=85)	58.8	62.4	40.0	22.4	1.2	8.2
	40代 (n=88)	73.9	64.8	35.2	40.9	1.1	2.3
	50代 (n=105)	73.3	56.2	38.1	32.4	0.0	4.8
	60代 (n=116)	78.4	58.6	49.1	33.6	0.9	0.9
性・年代別	男性18-29歳(n=43)	48.8	62.8	55.8	37.2	0.0	2.3
	男性30代 (n=37)	43.2	56.8	45.9	18.9	2.7	13.5
	男性40代 (n=37)	67.6	59.5	29.7	43.2	2.7	2.7
	男性50代 (n=46)	73.9	58.7	50.0	23.9	0.0	4.3
	男性60代 (n=54)	75.9	57.4	50.0	24.1	0.0	0.0
	女性18-29歳(n=43)	69.8	65.1	37.2	34.9	0.0	7.0
	女性30代 (n=48)	70.8	66.7	35.4	25.0	0.0	4.2
	女性40代 (n=51)	78.4	68.6	39.2	39.2	0.0	2.0
	女性50代 (n=59)	72.9	54.2	28.8	39.0	0.0	5.1
	女性60代 (n=62)	80.6	59.7	48.4	41.9	1.6	1.6

【全体結果】有機農産物について「すでに購入している」、「購入したいと思う」と回答した人（480人）に、その理由を聞いたところ、「安全・安心だから」が70%で最も高く、「健康に良いから」（61%）が続いた。

◎性別で見ると、「安全・安心だから」、「美味しいから」は、女性が男性よりも8ポイント以上高かった。一方、「環境にやさしいから」は、男性(47%)が女性(38%)よりも9ポイント高かった。

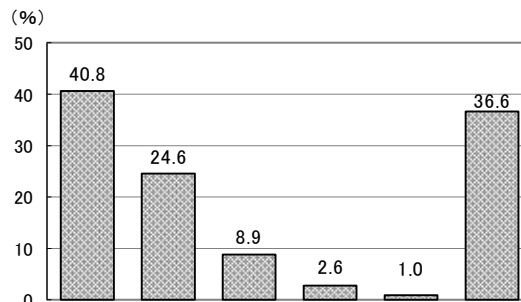
◎性・年代別で見ると、「安全・安心だから」は、女性では年代が上がるにつれ高くなる傾向があり、60代で81%となった。

(Q6で、「購入したいと思わない」を回答した人が対象)

Q8. 有機農産物を購入したいと思わない理由(複数回答)

あなたが、有機農産物を購入したいと思わない理由は何ですか。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



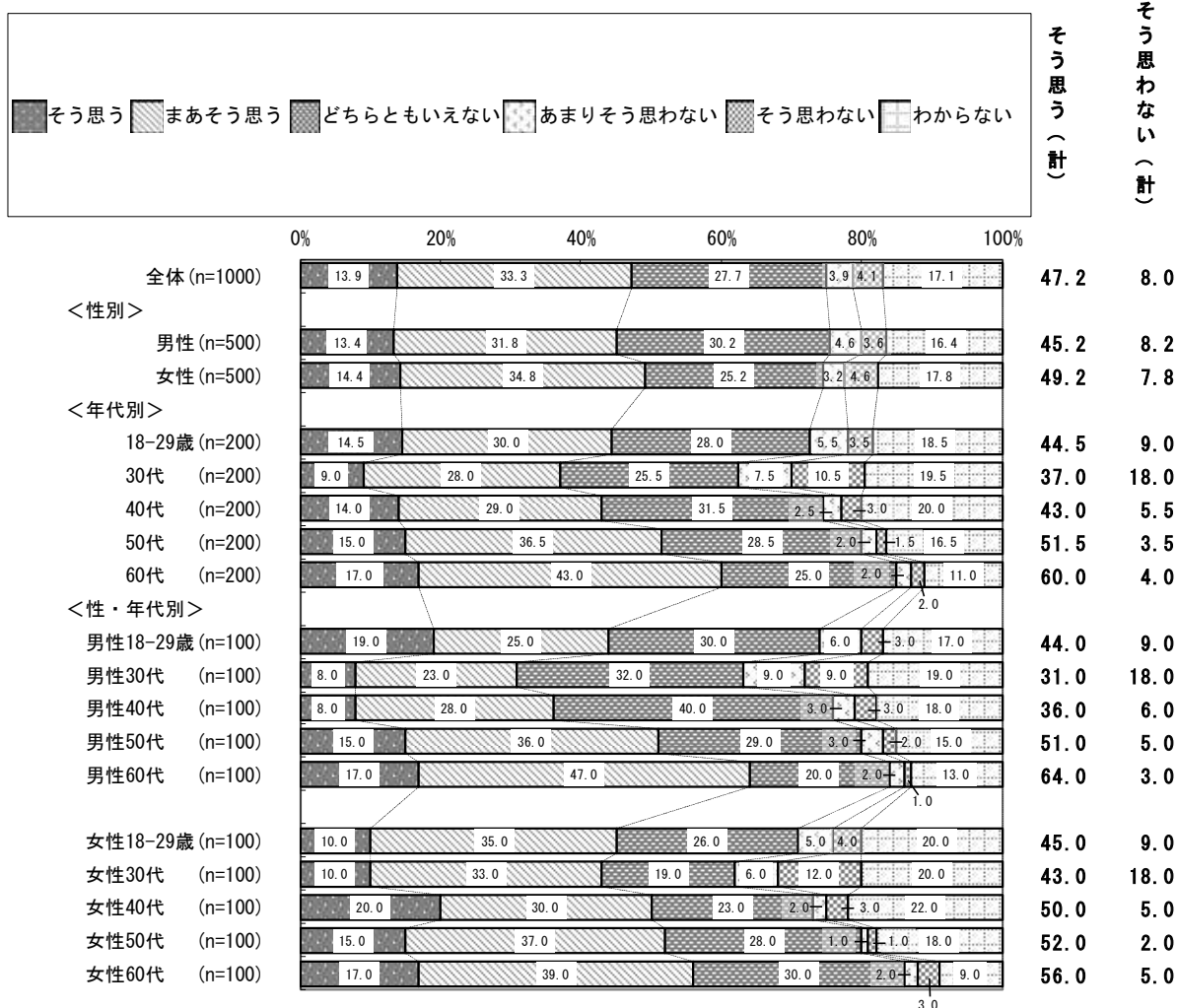
		値段が高いから	関心がないから	購入できる場所が少ないから	見た目が悪いから	その他	特に理由はない／なんとなく
全体(n=191)		40.8	24.6	8.9	2.6	1.0	36.6
性別	男性(n=110)	43.6	28.2	7.3	3.6	0.9	31.8
	女性(n=81)	37.0	19.8	11.1	1.2	1.2	43.2
年代別	18-29歳(n=40)	45.0	22.5	10.0	0.0	0.0	37.5
	30代 (n=56)	30.4	26.8	5.4	1.8	3.6	44.6
	40代 (n=36)	41.7	13.9	11.1	5.6	0.0	41.7
	50代 (n=30)	50.0	16.7	3.3	3.3	0.0	33.3
	60代 (n=29)	44.8	44.8	17.2	3.4	0.0	17.2
性・年代別	男性18-29歳(n=25)	52.0	28.0	8.0	0.0	0.0	28.0
	男性30代 (n=30)	40.0	30.0	6.7	3.3	3.3	33.3
	男性40代 (n=22)	31.8	22.7	0.0	4.5	0.0	45.5
	男性50代 (n=17)	47.1	23.5	0.0	5.9	0.0	29.4
	男性60代 (n=16)	50.0	37.5	25.0	6.3	0.0	18.8
	女性18-29歳(n=15)	33.3	13.3	13.3	0.0	0.0	53.3
	女性30代 (n=26)	19.2	23.1	3.8	0.0	3.8	57.7
	女性40代 (n=14)	57.1	0.0	28.6	7.1	0.0	35.7
	女性50代 (n=13)	53.8	7.7	7.7	0.0	0.0	38.5
	女性60代 (n=13)	38.5	53.8	7.7	0.0	0.0	15.4

【全体結果】有機農産物を購入したいと思わない人(191人)に、その理由を聞いたところ、「値段が高いから」が41%で最も高く、「関心がないから」(25%)が続いた。

◎性別で見ると、「値段が高いから」、「関心がないから」は、男性が女性よりも7ポイント以上高かった。

Q9. 有機農産物の生産を推進した方がよいと思うか

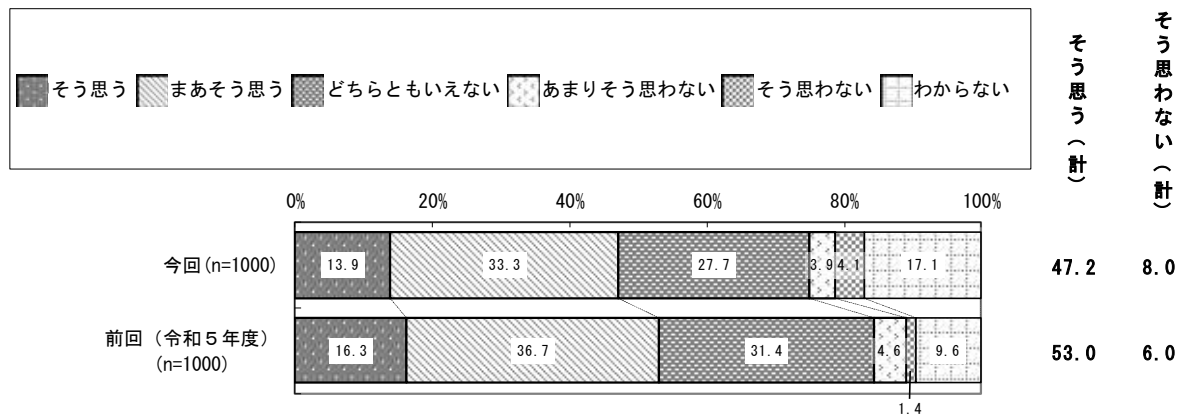
あなたは、有機農産物の生産を推進した方がよいと思いますか。
以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。



【全体結果】「そう思う」(14%)と「まあそう思う」(33%)を合わせた『そう思う(計)』は、47%であった。

◎性・年代別で見ると、『そう思う(計)』は、男性60代(64%)のみ6割を超えた。

Q 9. 有機農産物の生産を推進した方がよいと思うか(経年比較)



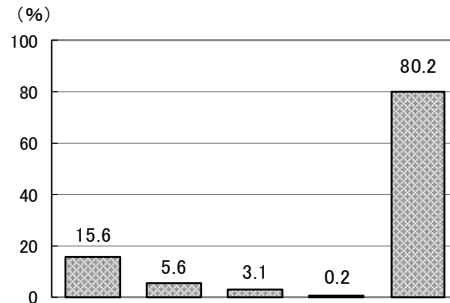
【比較結果】過去の同様の調査結果と比較すると、『そう思う(計)』(47%)は、前回の調査結果(53%)よりも6ポイント減少した。

【食品ロス削減について】

Q10. 知っていた食品ロスの取組（複数回答）

さいたま市では、食品ロス（まだ食べられるのに捨てられてしまう食品）削減のため、以下のような取組を行っています。

以下の中から、知っていた取組をすべて選んでください。

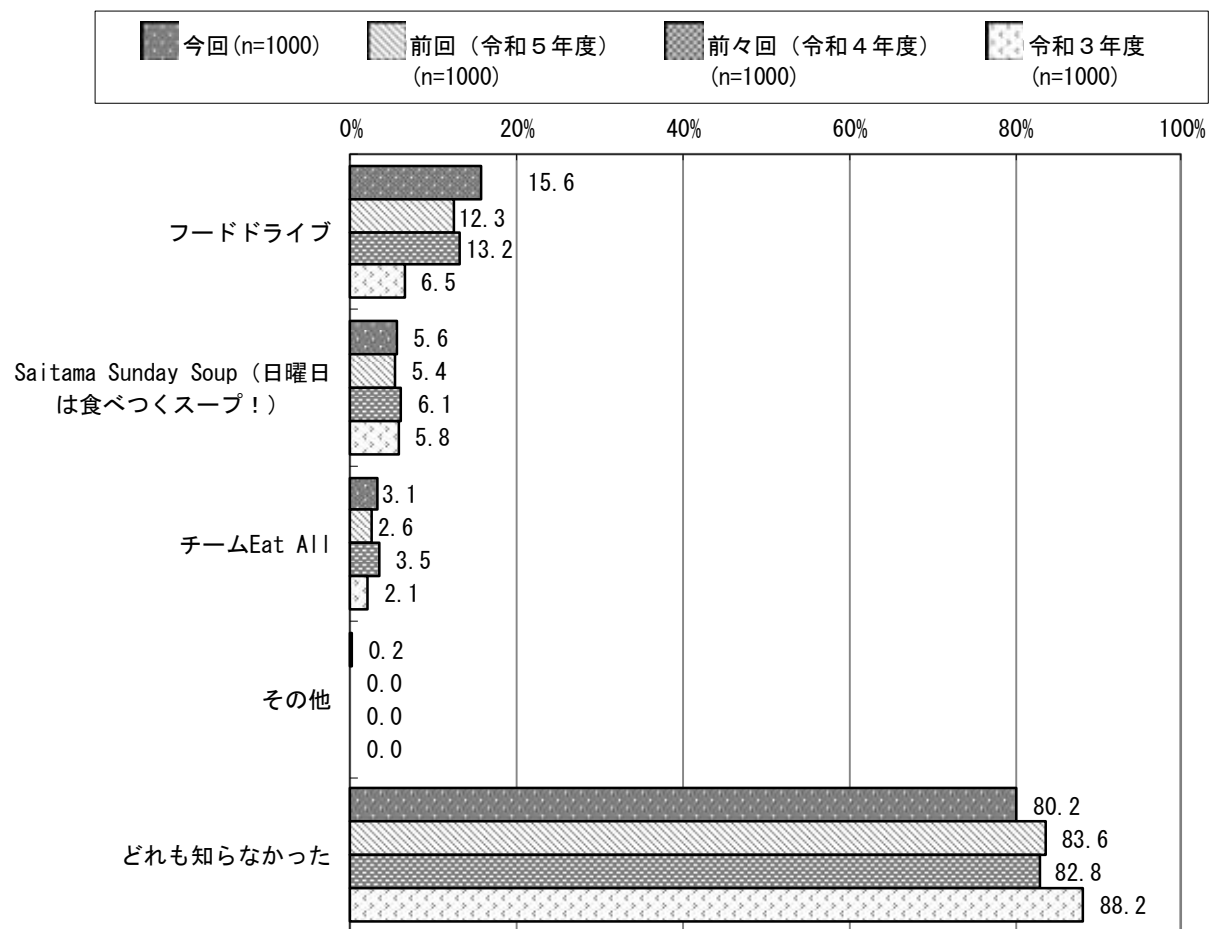


		フードドライブ	スープ（日曜日は食べつくす）	チームEat All	その他	どれも知らなかった
全体(n=1000)		15.6	5.6	3.1	0.2	80.2
性別	男性(n=500)	12.6	5.6	4.8	0.2	82.2
	女性(n=500)	18.6	5.6	1.4	0.2	78.2
年代別	18-29歳(n=200)	15.5	11.0	7.5	0.5	75.0
	30代 (n=200)	17.0	6.0	2.0	0.0	80.0
	40代 (n=200)	15.5	4.5	3.5	0.5	78.5
	50代 (n=200)	16.0	4.5	1.5	0.0	82.5
	60代 (n=200)	14.0	2.0	1.0	0.0	85.0
性別・年代別	男性18-29歳(n=100)	14.0	14.0	13.0	1.0	72.0
	男性30代 (n=100)	15.0	8.0	2.0	0.0	80.0
	男性40代 (n=100)	11.0	3.0	5.0	0.0	83.0
	男性50代 (n=100)	15.0	3.0	3.0	0.0	84.0
	男性60代 (n=100)	8.0	0.0	1.0	0.0	92.0
	女性18-29歳(n=100)	17.0	8.0	2.0	0.0	78.0
	女性30代 (n=100)	19.0	4.0	2.0	0.0	80.0
	女性40代 (n=100)	20.0	6.0	2.0	1.0	74.0
	女性50代 (n=100)	17.0	6.0	0.0	0.0	81.0
	女性60代 (n=100)	20.0	4.0	1.0	0.0	78.0

【全体結果】「フードドライブ」が16%で最も高く、「Saitama Sunday Soup（日曜日は食べつくすスープ!）」(6%)、「チームEat All」(3%)が続いた。
一方、「どれも知らなかった」は、80%であった。

◎性別で見ると、「フードドライブ」は、女性(19%)が男性(13%)よりも6ポイント高かった。

Q10. 知っていた食品ロスの取組（複数回答）（経年比較）

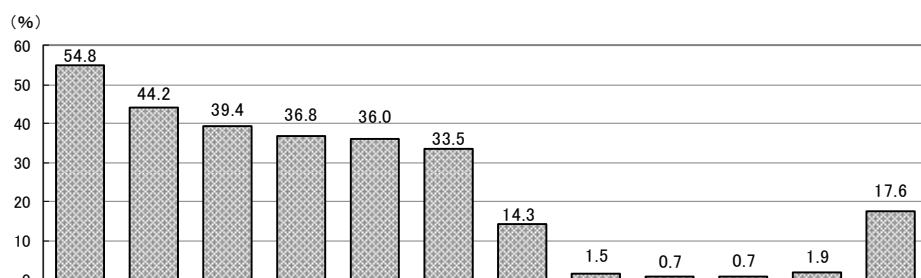


【比較結果】過去の同様の調査結果と比較すると、前回とほぼ同じであった。

Q 1 1. ふだん食品ロス削減のためにやっている工夫（複数回答）

あなたは、ふだん食品ロス削減のため、どのような工夫をしていますか。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



		食べきれぬ量だけ買うようにしている	食材が傷む前に食べきるようにしている	冷蔵庫などを整理し、家にある食品を把握している	外食時に食べきれぬ量だけ注文している	余った食材も調理して使いきるようにしている	食べきれぬ量だけ作るようにしている	お店の近いものを買うようにしている、賞味期限の近いものを減らすためにしている	フードドライブを利用している	フードシェアリングサービスで買い物	その他	覚えていない／わからない	取り組んでいない
全体(n=1000)		54.8	44.2	39.4	36.8	36.0	33.5	14.3	1.5	0.7	0.7	1.9	17.6
性別	男性(n=500)	52.2	35.8	29.8	32.8	28.4	30.4	12.0	1.4	0.4	0.8	2.0	20.8
	女性(n=500)	57.4	52.6	49.0	40.8	43.6	36.6	16.6	1.6	1.0	0.6	1.8	14.4
年代別	18-29歳(n=200)	54.5	31.5	31.5	37.0	26.5	36.5	13.0	3.0	1.0	0.0	2.0	23.0
	30代 (n=200)	52.0	39.5	35.5	33.0	33.0	31.5	11.0	2.0	1.0	0.5	1.5	25.0
	40代 (n=200)	51.5	49.0	40.5	39.0	34.0	32.0	18.0	0.5	0.5	0.0	2.5	16.5
	50代 (n=200)	58.0	46.5	37.5	35.0	41.5	31.0	17.0	0.5	0.5	0.5	1.5	14.0
	60代 (n=200)	58.0	54.5	52.0	40.0	45.0	36.5	12.5	1.5	0.5	2.5	2.0	9.5
性・年代別	男性18-29歳(n=100)	51.0	33.0	26.0	31.0	31.0	41.0	13.0	3.0	1.0	0.0	2.0	22.0
	男性30代 (n=100)	49.0	31.0	27.0	32.0	26.0	31.0	7.0	2.0	1.0	0.0	2.0	30.0
	男性40代 (n=100)	50.0	42.0	29.0	33.0	25.0	28.0	18.0	0.0	0.0	0.0	3.0	20.0
	男性50代 (n=100)	61.0	32.0	29.0	33.0	25.0	26.0	14.0	0.0	0.0	1.0	1.0	18.0
	男性60代 (n=100)	50.0	41.0	38.0	35.0	35.0	26.0	8.0	2.0	0.0	3.0	2.0	14.0
	女性18-29歳(n=100)	58.0	30.0	37.0	43.0	22.0	32.0	13.0	3.0	1.0	0.0	2.0	24.0
	女性30代 (n=100)	55.0	48.0	44.0	34.0	40.0	32.0	15.0	2.0	1.0	1.0	1.0	20.0
	女性40代 (n=100)	53.0	56.0	52.0	45.0	43.0	36.0	18.0	1.0	1.0	0.0	2.0	13.0
	女性50代 (n=100)	55.0	61.0	46.0	37.0	58.0	36.0	20.0	1.0	1.0	0.0	2.0	10.0
	女性60代 (n=100)	66.0	68.0	66.0	45.0	55.0	47.0	17.0	1.0	1.0	2.0	2.0	5.0

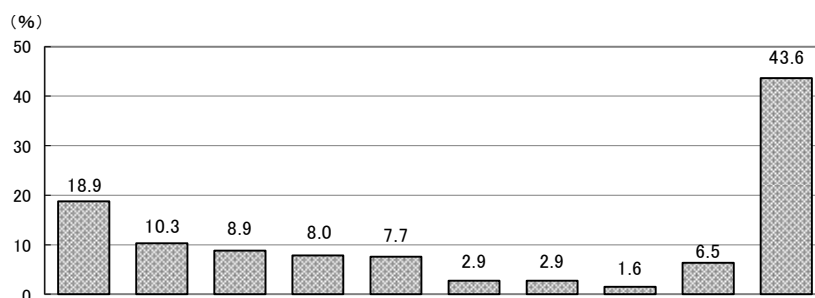
【全体結果】「食べきれぬ量だけ買うようにしている」が 55%で最も高く、「食材が傷む前に食べきるようにしている」(44%)が続いた。

- ◎性別で見ると、「食材が傷む前に食べきるようにしている」、「冷蔵庫などを整理し、家にある食品を把握している」、「余った食材も調理して使いきるようにしている」は、女性が男性よりも 16 ポイント以上高かった。
- ◎年代別で見ると、「余った食材も調理して使いきるようにしている」は、年代が上がるにつれ高くなり、60代で45%となった。
- ◎性・年代別で見ると、「食材が傷む前に食べきるようにしている」は、女性では年代が上がるにつれ高くなり、60代で68%となった。

Q 1 2. 食品ロス削減の工夫をするうえで妨げとなるもの（複数回答）

あなたが、食品ロス削減の工夫をするうえで、妨げとなるものは何ですか。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



		そもそも食品ロスが出ない	お金がかかりそう	気が進まない・面倒	やり方がわからない	時間がない	メリットがわからない	食品ロスが何なのかよくわからない	その他	覚えていない／わからない	妨げとなるものはない
全体(n=1000)		18.9	10.3	8.9	8.0	7.7	2.9	2.9	1.6	6.5	43.6
性別	男性(n=500)	18.6	12.6	11.4	9.4	8.4	4.6	3.2	1.8	5.4	40.8
	女性(n=500)	19.2	8.0	6.4	6.6	7.0	1.2	2.6	1.4	7.6	46.4
年代別	18-29歳(n=200)	14.5	15.0	14.0	12.0	12.0	3.5	5.0	0.5	6.0	40.0
	30代 (n=200)	14.5	12.5	10.0	11.0	8.0	3.5	3.0	1.5	5.5	45.5
	40代 (n=200)	20.0	10.0	8.0	7.0	8.0	3.5	2.0	1.0	6.5	45.0
	50代 (n=200)	24.0	5.0	7.0	7.0	6.0	2.5	2.5	2.5	7.0	43.0
	60代 (n=200)	21.5	9.0	5.5	3.0	4.5	1.5	2.0	2.5	7.5	44.5
性・年代別	男性18-29歳(n=100)	17.0	18.0	18.0	13.0	17.0	6.0	4.0	0.0	4.0	39.0
	男性30代 (n=100)	15.0	18.0	13.0	11.0	7.0	5.0	4.0	3.0	3.0	41.0
	男性40代 (n=100)	18.0	11.0	10.0	11.0	6.0	6.0	3.0	2.0	7.0	39.0
	男性50代 (n=100)	26.0	5.0	8.0	8.0	8.0	4.0	3.0	1.0	5.0	43.0
	男性60代 (n=100)	17.0	11.0	8.0	4.0	4.0	2.0	2.0	3.0	8.0	42.0
	女性18-29歳(n=100)	12.0	12.0	10.0	11.0	7.0	1.0	6.0	1.0	8.0	41.0
	女性30代 (n=100)	14.0	7.0	7.0	11.0	9.0	2.0	2.0	0.0	8.0	50.0
	女性40代 (n=100)	22.0	9.0	6.0	3.0	10.0	1.0	1.0	0.0	6.0	51.0
	女性50代 (n=100)	22.0	5.0	6.0	6.0	4.0	1.0	2.0	4.0	9.0	43.0
	女性60代 (n=100)	26.0	7.0	3.0	2.0	5.0	1.0	2.0	2.0	7.0	47.0

【全体結果】「そもそも食品ロスが出ない」が19%で最も高く、「お金がかかりそう」(10%)、「気が進まない・面倒」(9%)が続いた。

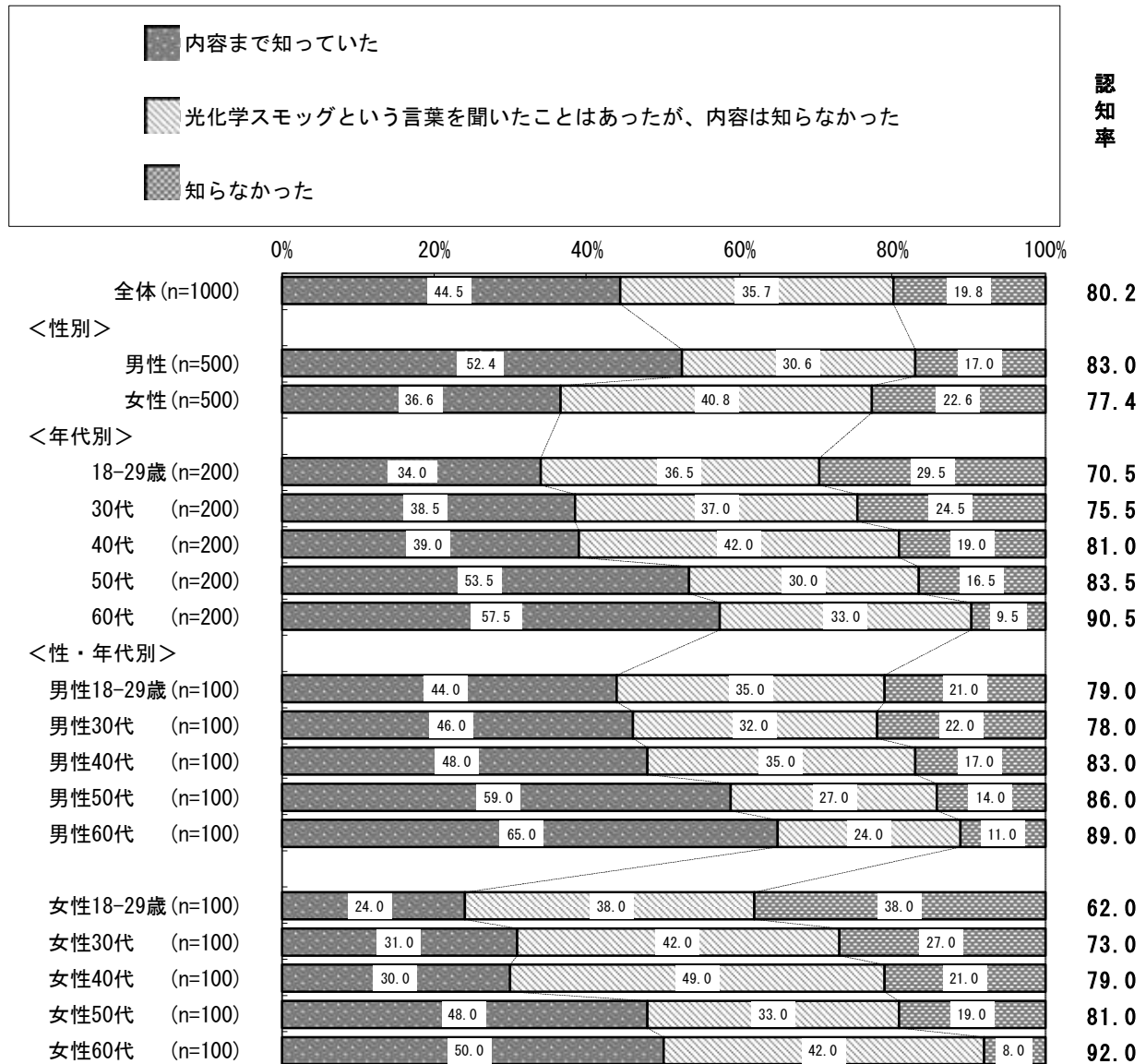
- ◎性別で見ると、「お金がかかりそう」、「気が進まない・面倒」は、男性が女性よりも5ポイント高かった。
- ◎年代別で見ると、「気が進まない・面倒」は、年代が下がるにつれ高くなり、18-29歳で14%となった。
- ◎性・年代別で見ると、「そもそも食品ロスが出ない」は、女性では年代が上がるにつれ高くなる傾向があり、60代で26%となった。

【光化学スモッグについて】

Q 1 3. 光化学スモッグの認知度

あなたは、光化学スモッグについてどの程度知っていましたか。

以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。



【全体結果】「内容まで知っていた」(45%)と「光化学スモッグという言葉聞いたことはあったが、内容は知らなかった」(36%)を合わせた『認知率』は、80%であった。

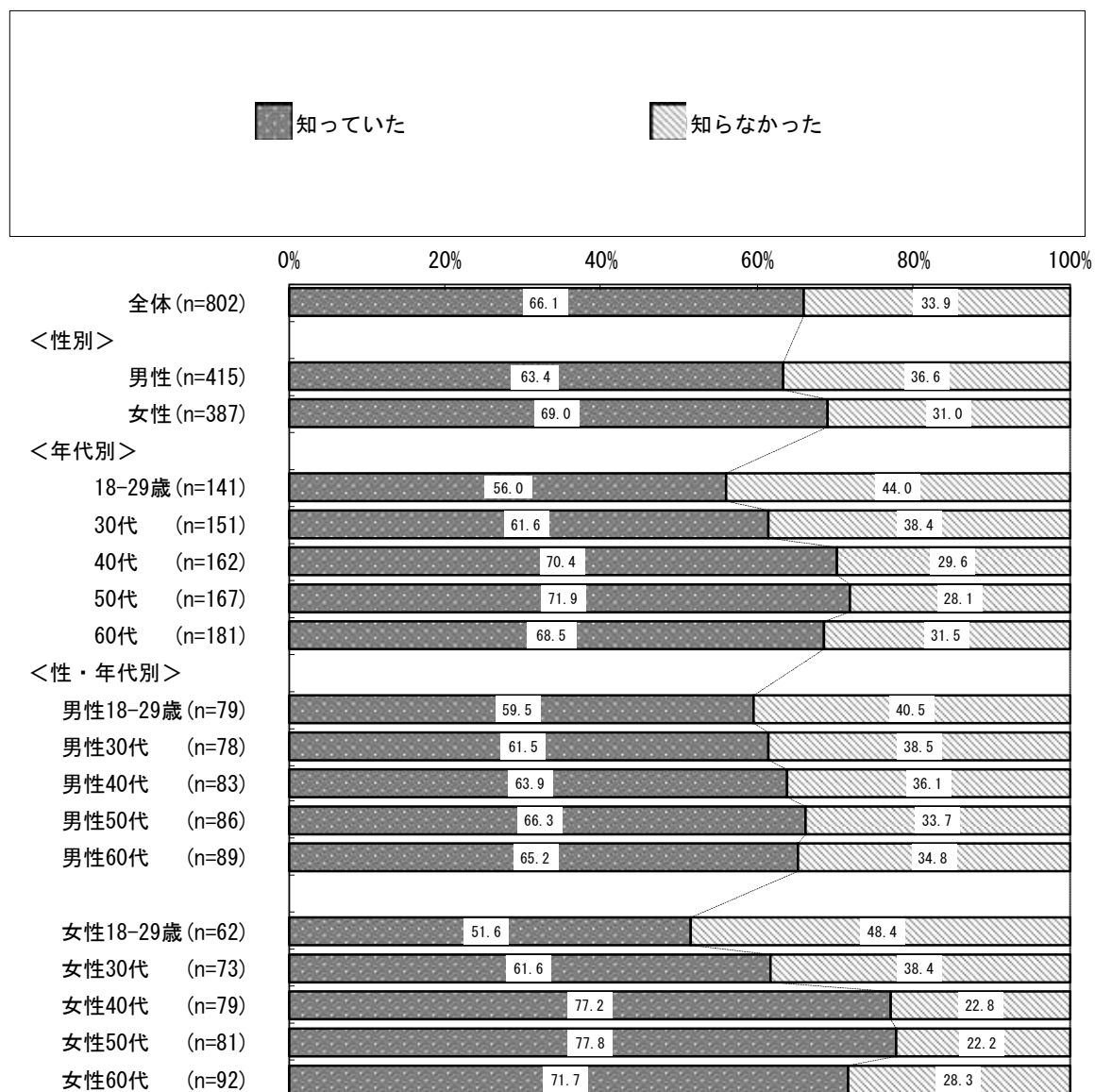
◎性別で見ると、『認知率』は、男性(83%)が女性(77%)よりも6ポイント高かった。

◎性・年代別で見ると、『認知率』は、女性では年代が上がるにつれ高くなり、60代で92%となった。

Q 1 4. 光化学スモッグに関する情報発信の方法を知っているか

さいたま市では、光化学スモッグが発生した時に、公共施設の掲示、防災行政無線やメールなどを利用して情報提供を行っています。このことを知っていましたか。

以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

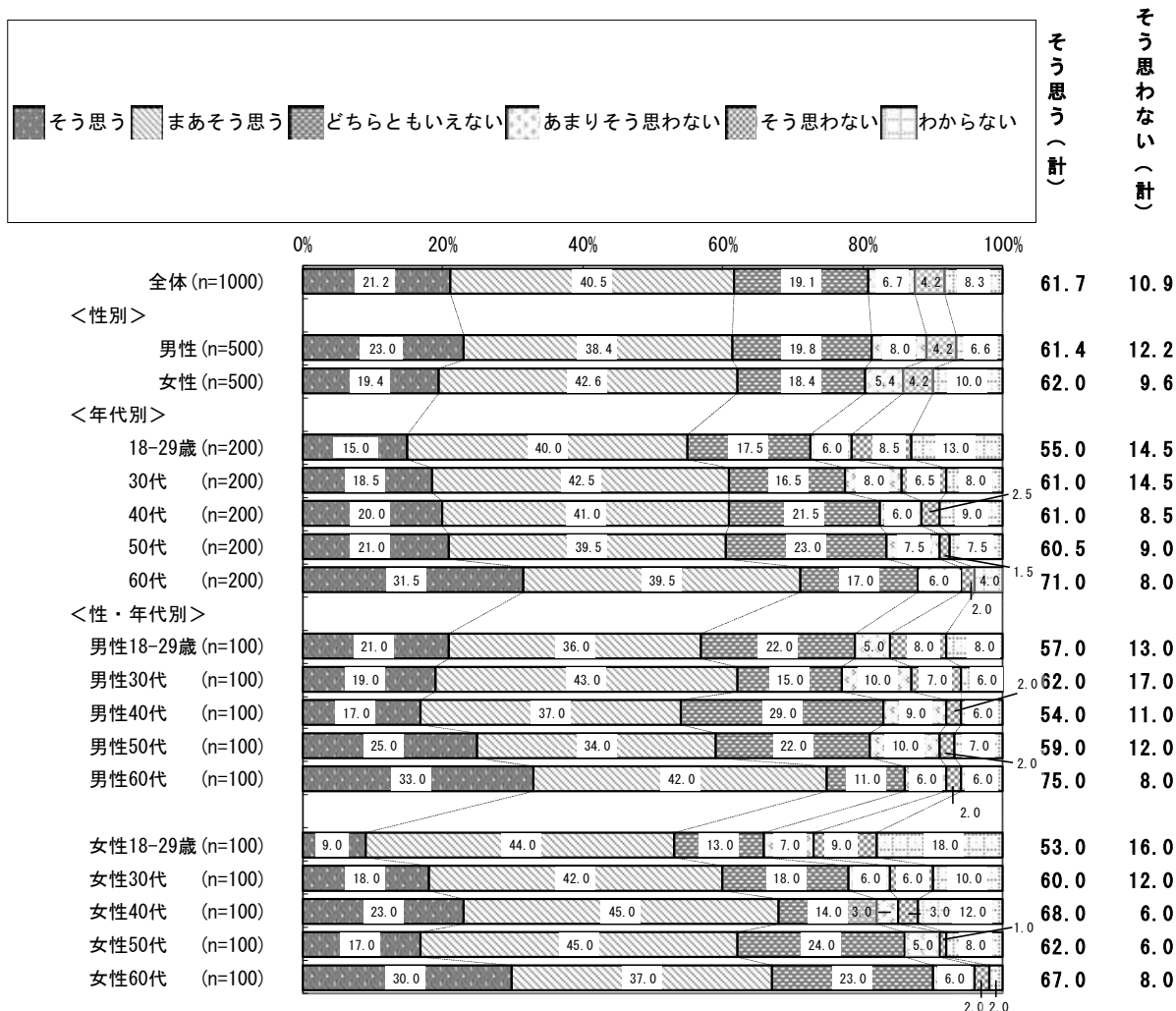


【全体結果】「知っていた」は、66%であった。

◎性別で見ると、「知っていた」は、女性(69%)が男性(63%)よりも6ポイント高かった。

Q 1 5. 光化学スモッグに関する情報を知りたいか

あなたは、今後も引き続き（もしくは新たに）光化学スモッグに関する情報を知りたいと思いますか。
以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。



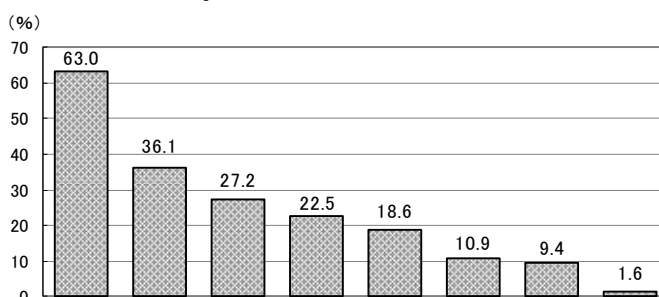
【全体結果】「そう思う」(21%)と「まあそう思う」(41%)を合わせた『そう思う(計)』は、62%であった。

◎性・年代別で見ると、『そう思う(計)』は、男性60代(75%)のみ7割を超えた。

(Q15で、「そう思う」または「まあそう思う」を回答した人が対象)

Q16. 光化学スモッグに関する情報の入手方法(複数回答)

あなたは、どのような方法で光化学スモッグに関する情報(発生状況等)を知りたいと思いますか。
以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



		防災行政無線	メール	市の公式SNS	ホームページ	テレビ	公共施設の掲示	ラジオ	その他
全体(n=617)		63.0	36.1	27.2	22.5	18.6	10.9	9.4	1.6
性別	男性(n=307)	62.5	38.4	29.0	26.1	23.1	11.1	13.4	2.9
	女性(n=310)	63.5	33.9	25.5	19.0	14.2	10.6	5.5	0.3
年代別	18-29歳(n=110)	47.3	35.5	37.3	31.8	25.5	12.7	13.6	0.9
	30代 (n=122)	55.7	36.1	32.0	22.1	19.7	11.5	9.8	0.8
	40代 (n=122)	63.9	36.1	23.8	20.5	10.7	5.7	9.0	1.6
	50代 (n=121)	69.4	27.3	24.0	23.1	19.8	13.2	9.9	2.5
	60代 (n=142)	75.4	44.4	21.1	16.9	18.3	11.3	5.6	2.1
性・年代別	男性18-29歳(n=57)	57.9	36.8	40.4	38.6	33.3	15.8	21.1	1.8
	男性30代 (n=62)	58.1	40.3	27.4	21.0	19.4	9.7	12.9	1.6
	男性40代 (n=54)	57.4	35.2	31.5	24.1	14.8	5.6	13.0	3.7
	男性50代 (n=59)	66.1	23.7	23.7	28.8	25.4	13.6	13.6	3.4
	男性60代 (n=75)	70.7	52.0	24.0	20.0	22.7	10.7	8.0	4.0
	女性18-29歳(n=53)	35.8	34.0	34.0	24.5	17.0	9.4	5.7	0.0
	女性30代 (n=60)	53.3	31.7	36.7	23.3	20.0	13.3	6.7	0.0
	女性40代 (n=68)	69.1	36.8	17.6	17.6	7.4	5.9	5.9	0.0
	女性50代 (n=62)	72.6	30.6	24.2	17.7	14.5	12.9	6.5	1.6
	女性60代 (n=67)	80.6	35.8	17.9	13.4	13.4	11.9	3.0	0.0

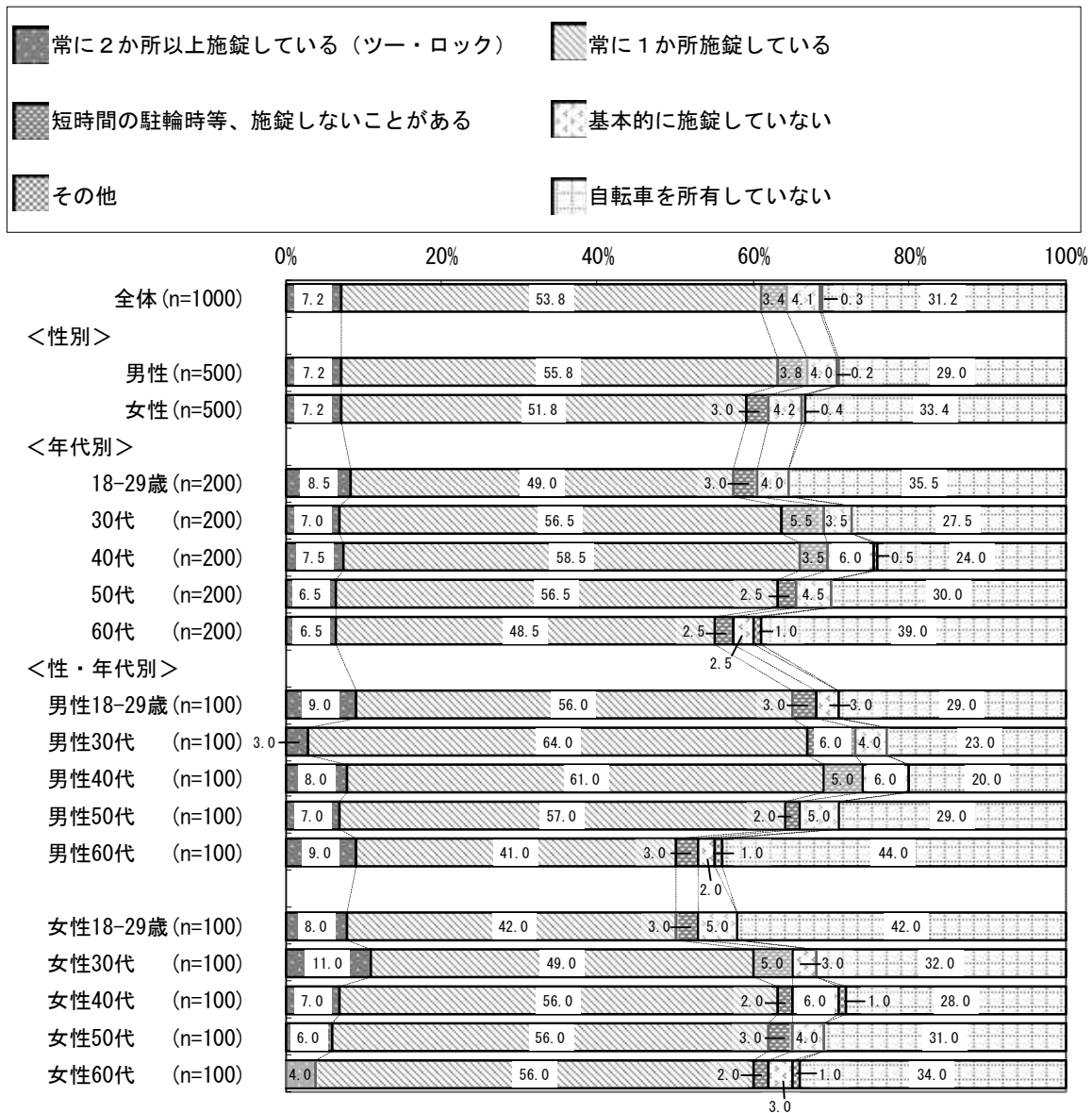
【全体結果】光化学スモッグの情報を知りたい人(617人)に、希望する入手方法を聞いたところ、「防災行政無線」が63%で最も高く、「メール」(36%)、「市の公式SNS」(27%)が続いた。

- ◎性別で見ると、「ホームページ」、「テレビ」、「ラジオ」は、男性が女性よりも7ポイント以上高かった。
- ◎年代別で見ると、「防災行政無線」は、年代が上がるにつれ高くなり、60代で75%となった。
- ◎性・年代別で見ると、「メール」は、男性60代(52%)のみ5割を超えた。

【自転車盗対策について】

Q17. 自転車盗対策について

あなたは、所有している自転車を日頃施錠していますか。
以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。



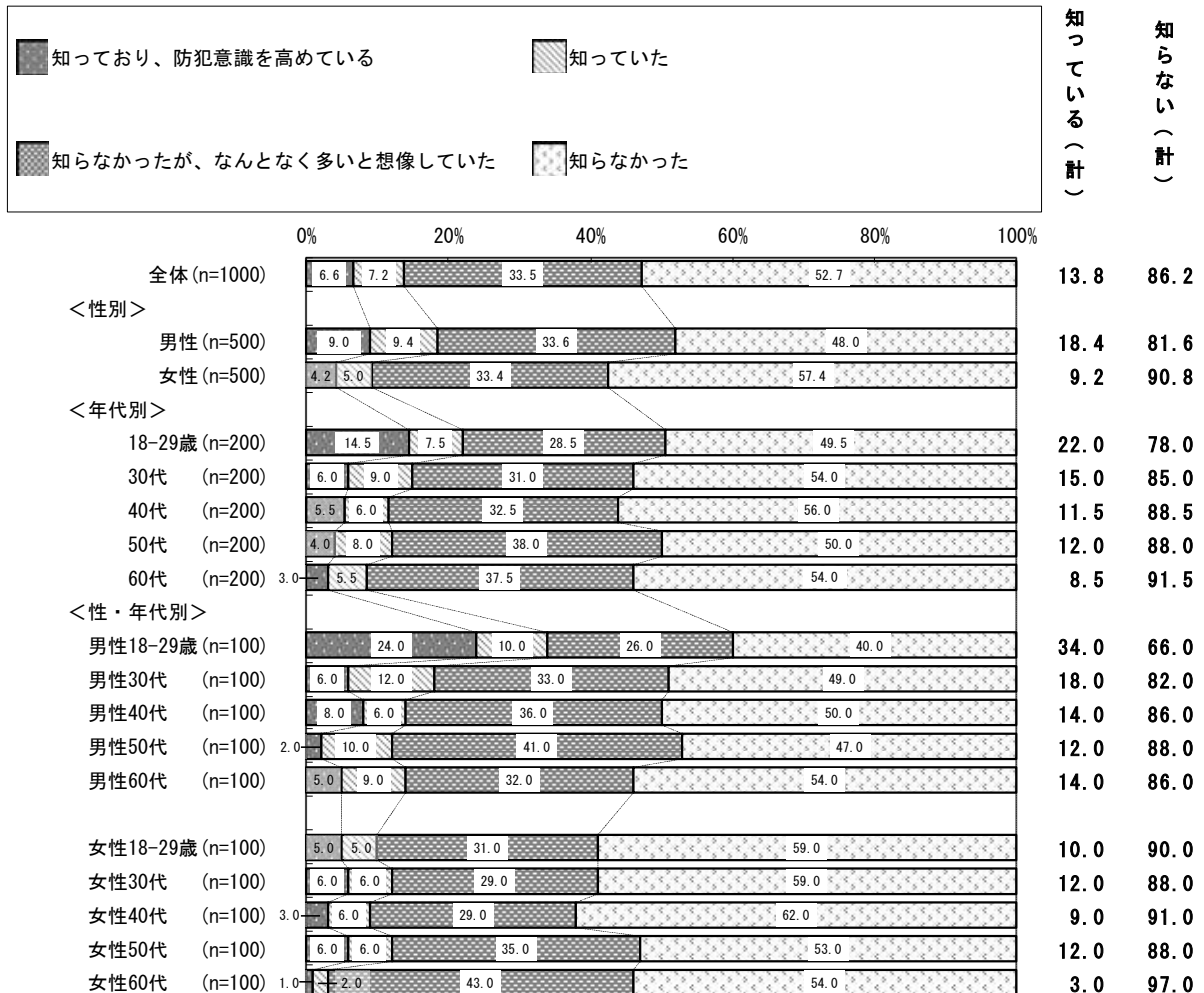
【全体結果】「常に1か所施錠している」が54%で最も高く、「常に2か所以上施錠している（ツー・ロック）」が7%、「基本的に施錠していない」が4%、「短時間の駐輪時等、施錠しないことがある」が3%であった。

◎年代別で見ると、「常に2か所以上施錠している」は、年代が下がるにつれ高くなる傾向があった。

Q 1 8. 市内で起きた犯罪のうち、約3割が自転車の盗難ということを知っていたか

あなたは、市内で起きた犯罪（刑法犯認知件数）のうち、約3割が自転車の盗難ということを知っていましたか。

以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。



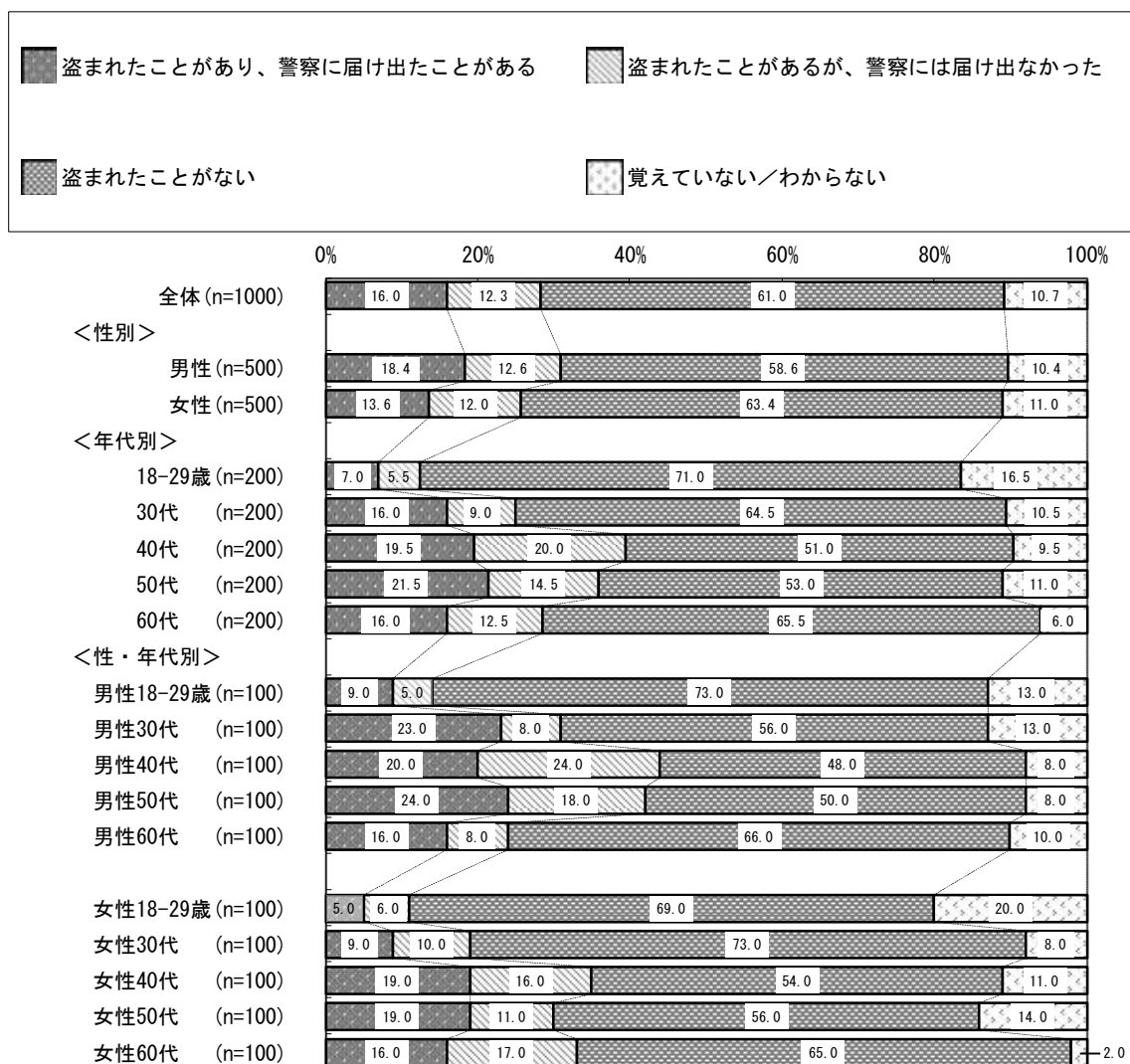
【全体結果】「知っており、防犯意識を高めている」(7%)と「知っていた」(7%)を合わせた『知っている(計)』は、14%であった。

また、「知らなかったが、なんとなく多いと想像していた」(34%)と「知らなかった」(53%)を合わせた『知らない(計)』は、87%であった。

- ◎性別で見ると、『知っている(計)』は、男性(18%)が女性(9%)よりも9ポイント高かった。
- ◎年代別で見ると、『知っている(計)』は、年代が下がるにつれ高くなる傾向があり、18-29歳で22%となった。
- ◎性・年代別で見ると、『知っている(計)』は、男性18-29歳(34%)のみ3割を超えた。

Q 1 9. 自転車盗難にあったことがあるか

あなたは、自転車を盗まれたことがありますか。（自転車の部品・バッテリーなど一部の場合は除く）
以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。



【全体結果】「盗まれたことがない」が61%で最も高く、「盗まれたことがあり、警察に届け出たことがある」が16%、「盗まれたことがあるが、警察には届け出なかった」が12%であった。

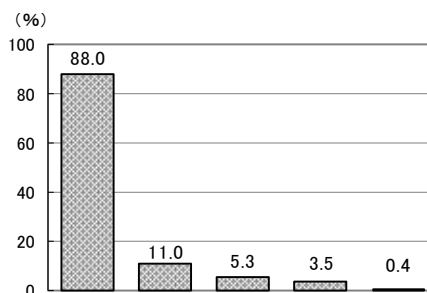
◎性・年代別で見ると、「盗まれたことがあるが、警察には届け出なかった」は、女性では年代が上がるにつれ高くなる傾向があり、60代で17%となった。

（Q19で、「盗まれたことがあり、警察に届け出たことがある」または「盗まれたことがあるが、警察には届け出なかった」を回答した人が対象）

Q20. 盗難にあった自転車の種類（複数回答）

あなたが、今まで盗難に遭った自転車の種類は何ですか。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



		シティサイクル（よく見かける一般的な自転車）	スポーツ自転車（ロードバイク・クロスバイク・マウンテンバイク等）	電動アシスト自転車	子ども用自転車	その他
全体(n=283)		88.0	11.0	5.3	3.5	0.4
性別	男性(n=155)	85.8	15.5	5.8	3.9	0.6
	女性(n=128)	90.6	5.5	4.7	3.1	0.0
年代別	18-29歳(n=25)	76.0	24.0	20.0	8.0	0.0
	30代 (n=50)	88.0	10.0	8.0	0.0	0.0
	40代 (n=79)	94.9	7.6	1.3	2.5	0.0
	50代 (n=72)	84.7	11.1	6.9	2.8	1.4
	60代 (n=57)	87.7	10.5	0.0	7.0	0.0
性・年代別	男性18-29歳(n=14)	64.3	35.7	35.7	14.3	0.0
	男性30代 (n=31)	87.1	16.1	6.5	0.0	0.0
	男性40代 (n=44)	93.2	11.4	2.3	2.3	0.0
	男性50代 (n=42)	85.7	11.9	2.4	2.4	2.4
	男性60代 (n=24)	83.3	16.7	0.0	8.3	0.0
	女性18-29歳(n=11)	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0
	女性30代 (n=19)	89.5	0.0	10.5	0.0	0.0
	女性40代 (n=35)	97.1	2.9	0.0	2.9	0.0
	女性50代 (n=30)	83.3	10.0	13.3	3.3	0.0
	女性60代 (n=33)	90.9	6.1	0.0	6.1	0.0

【全体結果】自転車盗難にあったことがある人（283人）に、盗難にあった自転車の種類を聞いたところ、「シティサイクル（よく見かける一般的な自転車）」が88%で最も高く、「スポーツ自転車（ロードバイク・クロスバイク・マウンテンバイク等）」（11%）、「電動アシスト自転車」（5%）、「子ども用自転車」（4%）が続いた。

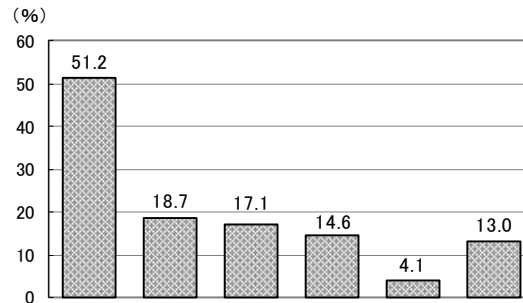
◎性別で見ると、「スポーツ自転車（ロードバイク・クロスバイク・マウンテンバイク等）」は、男性（16%）が女性（6%）よりも10ポイント高かった。一方、「シティサイクル（よく見かける一般的な自転車）」は、女性（91%）が男性（86%）よりも5ポイント高かった。

(Q19で、「盗まれたことがあるが、警察には届け出なかった」を回答した人が対象)

Q21. 警察に届出を提出しなかった理由(複数回答)

なぜ、警察に届け出なかったのですか。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



		面倒だったから	時間がなかったから	見つければ警察から連絡が来ると思ったから	警察に届け出るものと知らなかったから	忘れていたから	その他
全体(n=123)		51.2	18.7	17.1	14.6	4.1	13.0
性別	男性(n=63)	49.2	20.6	19.0	9.5	6.3	12.7
	女性(n=60)	53.3	16.7	15.0	20.0	1.7	13.3
年代別	18-29歳(n=11)	45.5	27.3	27.3	0.0	27.3	0.0
	30代 (n=18)	83.3	16.7	22.2	5.6	11.1	0.0
	40代 (n=40)	52.5	27.5	15.0	20.0	0.0	2.5
	50代 (n=29)	37.9	17.2	13.8	10.3	0.0	34.5
	60代 (n=25)	44.0	4.0	16.0	24.0	0.0	20.0
性・年代別	男性18-29歳(n=5)	20.0	40.0	40.0	0.0	40.0	0.0
	男性30代 (n=8)	62.5	12.5	25.0	12.5	25.0	0.0
	男性40代 (n=24)	58.3	25.0	16.7	12.5	0.0	0.0
	男性50代 (n=18)	33.3	22.2	16.7	11.1	0.0	33.3
	男性60代 (n=8)	62.5	0.0	12.5	0.0	0.0	25.0
	女性18-29歳(n=6)	66.7	16.7	16.7	0.0	16.7	0.0
	女性30代 (n=10)	100.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	女性40代 (n=16)	43.8	31.3	12.5	31.3	0.0	6.3
	女性50代 (n=11)	45.5	9.1	9.1	9.1	0.0	36.4
	女性60代 (n=17)	35.3	5.9	17.6	35.3	0.0	17.6

【全体結果】 自転車を盗まれたことがあるが、警察には届け出なかった人(123人)にその理由を聞いたところ、「面倒だったから」が51%で最も高く、「時間がなかったから」(19%)、「見つければ警察から連絡が来ると思ったから」(17%)、「警察に届け出るものと知らなかったから」(15%)が続いた。

◎性別で見ると、「警察に届け出るものと知らなかったから」は、女性(20%)が男性(10%)よりも10ポイント高かった。

3 調査票（アンケート画面）

SC1
必須

あなたのお住まいをお答えください。

- | | |
|-----------------------------------|--|
| ☐ 1. さいたま市西区 | ☐ 6. さいたま市桜区 |
| ☐ 2. さいたま市北区 | ☐ 7. さいたま市浦和区 |
| ☐ 3. さいたま市大宮区 | ☐ 8. さいたま市南区 |
| ☐ 4. さいたま市見沼区 | ☐ 9. さいたま市緑区 |
| ☐ 5. さいたま市中央区 | ☐ 10. さいたま市岩槻区 |
| | ☐ 11. その他（具体的に） <input type="text"/> |

SC2
必須

あなたの性別と年齢をお答えください。

- | | |
|------------------------------------|-------------------------------------|
| ☐ 1. 男性 18歳未満 | ☐ 9. 女性 18歳未満 |
| ☐ 2. 男性 18～29歳 | ☐ 10. 女性 18～29歳 |
| ☐ 3. 男性 30～39歳 | ☐ 11. 女性 30～39歳 |
| ☐ 4. 男性 40～49歳 | ☐ 12. 女性 40～49歳 |
| ☐ 5. 男性 50～59歳 | ☐ 13. 女性 50～59歳 |
| ☐ 6. 男性 60～69歳 | ☐ 14. 女性 60～69歳 |
| ☐ 7. 男性 70～79歳 | ☐ 15. 女性 70～79歳 |
| ☐ 8. 男性 80歳以上 | ☐ 16. 女性 80歳以上 |

「図書館の利用」について、質問します。

Q1 あなたは、1か月でどのくらい本・雑誌を読みますか。
必須 以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

- ☐ 1. 30冊以上
- ☐ 2. 20冊～29冊
- ☐ 3. 10冊～19冊
- ☐ 4. 5冊～9冊
- ☐ 5. 1冊～4冊
- ☐ 6. ほとんど読まない

Q2 あなたは、どんなジャンルの本を読みますか。
必須 以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- ☐ 1. 小説・エッセイ
- ☐ 2. ビジネス書
- ☐ 3. 趣味・実用書
- ☐ 4. 教養・専門書
- ☐ 5. 絵本・児童書
- ☐ 6. 学習参考書・資格取得参考書
- ☐ 7. コミック
- ☐ 8. 雑誌
- ☐ 9. その他（具体的に）
- ☐ 10. ほとんど読まない

Q3
必須

あなたは、過去1年でどのくらいさいたま市立図書館を利用しましたか。
以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

- ☐ 1. 週3～7回
- ☐ 2. 週1～2回
- ☐ 3. 2週間に1回
- ☐ 4. 月1回
- ☐ 5. 年数回
- ☐ 6. 利用していない/覚えていない

Q4
必須

あなたが、さいたま市立図書館をあまり利用していない理由は何ですか。
以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- ☐ 1. 利用する時間がない
- ☐ 2. 時間帯が合わない
- ☐ 3. 利用するきっかけがない
- ☐ 4. 利用の仕方がわからない
- ☐ 5. 本・雑誌等を読まない
- ☐ 6. 本・雑誌等は購入して読む/調べる
- ☐ 7. インターネットで読む/調べる
- ☐ 8. 交通の便がよくない/近隣に図書館がない
- ☐ 9. 読みたい本・雑誌等がさいたま市立図書館にはない
- ☐ 10. さいたま市立図書館以外の図書館（市外、学校）を利用している
- ☐ 11. その他（具体的に）
- ☐ 12. 特に理由はない/なんとなく

Q5

必須

あなたは、どんな図書館なら利用してみたいと思いますか。
以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。

- ☐ 1. 本・雑誌等の資料が充実している
- ☐ 2. 座席数が多くゆったりと過ごせる
- ☐ 3. 調べものの資料が豊富で、職員による調査・相談支援が充実している
- ☐ 4. 飲食や会話ができるスペースがある
- ☐ 5. 館内が静かで読書や調べものに集中できる
- ☐ 6. 開館時間が長い
- ☐ 7. 駐車場が充実している
- ☐ 8. 交通アクセスがよい/近隣に図書館がある
- ☐ 9. 予約資料の受取スポットや返却ポストが豊富に設置されている（公民館や区役所など）
- ☐ 10. 電子書籍や予約資料受取棚などのデジタル技術の活用（DX化）が進んでいる
- ☐ 11. その他（具体的に）

「有機農産物」について、質問します。

Q6 あなたは、有機農産物を購入したいと思いますか。
必須 以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

※有機農産物：有機農産物とは、化学肥料や農薬、遺伝子組換え技術を使用せず、農業生産に由来する環境への負荷をできる限り低減して生産された農産物をいいます。

- ☐ 1. すでに購入している
- ☐ 2. 購入したいと思う
- ☐ 3. 購入したいと思わない
- ☐ 4. わからない

Q7 あなたが、有機農産物を購入する理由は何ですか。
必須 以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- ☐ 1. 安全・安心だから
- ☐ 2. 環境にやさしいから
- ☐ 3. 健康に良いから
- ☐ 4. 美味しいから
- ☐ 5. その他（具体的に）
- ☐ 6. 特に理由はない／なんとなく

Q8 あなたが、有機農産物を購入したいと思わない理由は何ですか。
必須 以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- ☐ 1. 購入できる場所が少ないから
- ☐ 2. 値段が高いから
- ☐ 3. 見た目が悪いから
- ☐ 4. 関心がないから
- ☐ 5. その他（具体的に）
- ☐ 6. 特に理由はない／なんとなく

Q9 あなたは、有機農産物の生産を推進した方がよいと思いますか。
必須 以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

- ☐ 1. そう思う
- ☐ 2. まあそう思う
- ☐ 3. どちらともいえない
- ☐ 4. あまりそう思わない
- ☐ 5. そう思わない
- ☐ 6. わからない

「食品ロス削減」について、質問します。

Q10 必須 さいたま市では、食品ロス（まだ食べられるのに捨てられてしまう食品）削減のため、以下のよう
な取組を行っています。
以下の中から、知っていた取組を**すべて**選んでください。

- ☐ 1. Saitama Sunday Soup（日曜日は食べつくスープ！）（※1）
- ☐ 2. チームEat All（※2）
- ☐ 3. フードドライブ（※3）
- ☐ 4. その他（具体的に）
- ☐ 5. どれも知らなかった

※1 Saitama Sunday Soup（日曜日は食べつくスープ！）・・・おいしく楽しく食品ロスを減らすライフスタイルとして、野菜などの生鮮食材を、日曜日の夜にスープにして食べつくそうという解決策を提案しています。

※2 チームEat All・・・事業系食品ロス削減に取り組む事業者などを登録し、協働することで食品ロスの削減を推進していく枠組です。

※3 フードドライブ・・・家庭で余っている食品を回収し、福祉施設等に寄付する活動です。

Q11 必須 あなたは、ふだん食品ロス削減のため、どのような工夫をしていますか。
以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- ☐ 1. 食べきれぬ量だけ買うようにしている
- ☐ 2. 冷蔵庫などを整理し、家にある食品を把握している
- ☐ 3. 食べきれぬ量だけ作るようにしている
- ☐ 4. フードドライブを利用している
- ☐ 5. 外食時に食べきれぬ量だけ注文している
- ☐ 6. 余った食材も調理して使いきるようにしている
- ☐ 7. 食材が傷む前に食べきるようにしている
- ☐ 8. お店の食品ロスを減らすために、賞味期限の近いものを買うようにしている
- ☐ 9. フードシェアリングサービス（※）で買い物をしている
- ☐ 10. その他（具体的に）
- ☐ 11. 覚えていない／わからない
- ☐ 12. 取り組んでいない

※ フードシェアリング・・・まだ食べられるのに廃棄される予定となった食品を、必要としている人に紹介・案内し、割引価格で提供することにより、食品を無駄にしないようにする取組

Q12 あなたが、食品ロス削減の工夫をするうえで、妨げとなるものは何ですか。
必須 以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- ☐ 1. メリットがわからない
- ☐ 2. 食品ロスが何なのかよくわからない
- ☐ 3. やり方がわからない
- ☐ 4. お金がかかりそう
- ☐ 5. 気が進まない・面倒
- ☐ 6. 時間がない
- ☐ 7. そもそも食品ロスが出ない
- ☐ 8. その他(具体的に)
- ☐ 9. 覚えていない／わからない
- ☐ 10. 妨げとなるものはない

「光化学スモッグ」について、質問します。

光化学スモッグは夏の暑い日に発生しやすく、酷くなると目がチカチカしたりのどが痛くなったりすることがあります。さいたま市では光化学スモッグの発生時に、注意を促しています。
令和5年の全国における光化学スモッグの発生状況は、発生した都道府県数が17都道府県、発生延日数が45日でした。また、光化学スモッグによると思われる被害の届出人数は2人でした。

※光化学スモッグ注意報の詳細は以下のサイトをご覧ください。

■さいたま市／光化学スモッグにご注意ください

Q13 あなたは、光化学スモッグについてどの程度知っていましたか。
必須 以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

- ☐ 1. 内容まで知っていた
- ☐ 2. 光化学スモッグという言葉聞いたことはあったが、内容は知らなかった
- ☐ 3. 知らなかった

Q14 さいたま市では、光化学スモッグが発生した時に、公共施設の掲示、防災行政無線やメールなどを利用して情報提供を行っています。このことを知っていましたか。
必須 以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

- ☐ 1. 知っていた
- ☐ 2. 知らなかった

Q15 あなたは、今後も引き続き（もしくは新たに）光化学スモッグに関する情報を知りたいと思いますか。
必須 以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

- ☐ 1. そう思う
- ☐ 2. まあそう思う
- ☐ 3. どちらともいえない
- ☐ 4. あまりそう思わない
- ☐ 5. そう思わない
- ☐ 6. わからない

Q16
必須

あなたは、どのような方法で光化学スモッグに関する情報（発生状況等）を知りたいと思いますか。

以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- ☐ 1. メール
- ☐ 2. ホームページ
- ☐ 3. 市の公式SNS
- ☐ 4. テレビ
- ☐ 5. ラジオ
- ☐ 6. 防災行政無線
- ☐ 7. 公共施設の掲示
- ☐ 8. その他（具体的に）

「自転車盗」について、質問します。

Q17 あなたは、所有している自転車を日頃施錠していますか。
必須 以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

- ☐ 1. 常に2か所以上施錠している（ツー・ロック）
- ☐ 2. 常に1か所施錠している
- ☐ 3. 短時間の駐輪時等、施錠しないことがある
- ☐ 4. 基本的に施錠していない
- ☐ 5. その他（具体的に）
- ☐ 6. 自転車を所有していない

Q18 あなたは、市内で起きた犯罪（刑法犯認知件数）のうち、約3割が自転車の盗難ということを知っていましたか。
必須 以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

- ☐ 1. 知っており、防犯意識を高めている
- ☐ 2. 知っていた
- ☐ 3. 知らなかったが、なんとなく多いと想像していた
- ☐ 4. 知らなかった

Q19 あなたは、自転車を盗まれたことがありますか。（自転車の部品・バッテリーなど一部の場合は除く）
必須 以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

- ☐ 1. 盗まれたことがあり、警察に届け出たことがある
- ☐ 2. 盗まれたことがあるが、警察には届け出なかった
- ☐ 3. 盗まれたことがない
- ☐ 4. 覚えていない／わからない

Q20
必須

あなたが、今まで盗難に遭った自転車の種類は何ですか。
以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- ☐ 1. シティサイクル（よく見かける一般的な自転車）
- ☐ 2. 電動アシスト自転車
- ☐ 3. スポーツ自転車（ロードバイク・クロスバイク・マウンテンバイク等）
- ☐ 4. 子ども用自転車
- ☐ 5. その他（具体的に）

Q21
必須

なぜ、警察に届け出なかったのですか。
以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- ☐ 1. 面倒だったから
- ☐ 2. 時間がなかったから
- ☐ 3. 見つければ警察から連絡が来ると思ったから
- ☐ 4. 忘れていたから
- ☐ 5. 警察に届け出るものだとは知らなかったから
- ☐ 6. その他（具体的に）

このさいたま市インターネット市民意識調査業務の委託に要する経費は 218 万円です。